

デジタルコードレス電話機

取扱説明書

形 ジェイディー エックスエフ シー エル

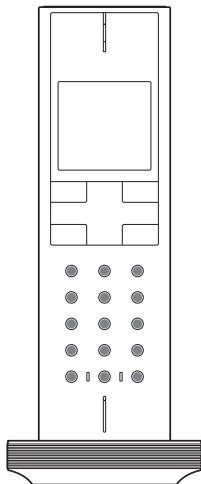
名 **JD-XF1CL**

お買いあげいただき、まことにありがとうございました。

この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

ご使用の前に、4ページの「安全上のご注意」を必ずお読みください。

この取扱説明書は、いつでも見ることができる所に必ず保存してください。



対応
ナンバー・ディスプレイ
 キヤッチホン・ディスプレイ

※NTTへのサービス申し込みが必要です。(有料)

ナンバー・ディスプレイサービスのお問い合わせは

局番無しの**116番**へ



Ni-MH

ニッケル水素電池のリサイクルにご協力ください。



「製品登録」をお願いします

- 家電製品をWEBでまとめて管理できる！
- 登録製品に関する消耗品、取扱説明書などサポート情報へ簡単アクセス！
- 抽選で当社製品などが当たる「わくわくポイント」がもらえる！

<https://cocoromembers.jp.sharp/m/>



もくじ

準備

安全上のご注意	4
付属品	9
本製品の構成	10
操作のしかた	11
各部のなまえ	12
親機／子機を設置する	15
電話がかかけられないときは	19
子機に表示される日時を設定する	20
いろいろな接続	21

基本的な使いかた

音量／音色／音質を変える	22
留守番電話を使う	24
録音を再生／消去する	24
電話帳を使う	26
文字を入力する	26
電話帳を修正する	28
電話帳を消去する	28

電話

電話をかける	30
同じ相手にかけ直す（再ダイヤル）	31
子機同士で通話する（内線通話）	32
電話をとりつぐ	33
通話内容を録音する（通話録音）	34
電話を受ける	34
名前を確認してから電話を受ける（聞いてから応答）	36
迷惑電話をお断りする	37

留守番電話

留守番電話のいろいろな設定	39
外出先から録音を聞く（リモート操作）	41

便利な機能

いろいろな便利機能を使う	43
通話中に他の電話に出る （キャッチホン／キャッチホン・ディスプレイ）	44
子機を増やす	45
本機に別売品の増設子機を登録する	45
JD-XF1CLを2セット購入し、1台の親機で子機2台を使う	45

ナンバー・ディスプレイ

ナンバー・ディスプレイを利用する	47
着信記録を使う	48
着信の種類に合わせて着信音を変える（着信鳴り分け）	50
特定の相手からの着信を自動でお断りする（着信お断り）	51
特定の種類の着信を自動でお断りする	51
特定の番号からの着信を自動でお断りする	52

こまったとき

こまったとき	53
エラー表示／エラー音	58
子機の充電電池を交換する	60
故障かな？と思ったときは（修理依頼される前に）	61

ご参考に

お手入れ	63
別売品	64
仕様	65
登録／設定早見表（登録初期化一覧表）	66
ご使用にあたって	68
保証とアフターサービス（よくお読みください）	71
お客様ご相談窓口のご案内	73
リモート操作手順カード	75
さくいん	79
製品登録のお願い（登録無料）	81
保証書	82

よくあるお問い合わせ項目を太字で表示しています。操作でお困りのときにご参照ください。

安全上のご注意

ご使用の前に

この取扱説明書には、安全にお使いいただくためにいろいろな表示をしています。その表示を無視して誤った取り扱いをすることによって生じる内容を、次のように区分しています。内容をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

 危険	人が死亡または重傷を負うおそれが高い内容を示しています。
 警告	人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。
 注意	けがをしたり財産に損害を受けるおそれがある内容を示しています。

図記号の意味



記号は 気をつける必要があることを表しています。



記号は しなければならないことを表しています。



記号は してはいけないことを表しています。

危険

充電池について

<液もれや、発熱・破裂によるやけどやけがの原因>



- ・端子の＋を逆にして接続しない
- ・端子の＋を針金やピンセットなどの金属類に接触させない
- ・加熱しない
- ・火の中／水の中へ投げ込まない
- ・ハンダ付けしない
- ・専用の充電器以外で充電しない
- ・充電池ふたを閉めるとき、充電池のコードをはさまない
- ・金属製のネックレスやヘアピンなどと一緒を持ち運ばない／保管しない
- ・子機以外の機器に使用しない

＜液もれや、発熱・破裂によるやけどやけがの原因＞



充電電池は専用のものを使用する

＜失明のおそれ＞



充電電池の液が目に入ったときは、こすらずに、すぐにきれいな水で洗ったあと、直ちに医師の治療を受ける



警告

本機取り扱いについて

＜火災、感電の原因＞



本機の内部に金属類や燃えやすい物などを差し込まない／落とし込まない

・ 特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。

風呂場や雨にあたる場所、湿気の多い場所では絶対に使用しない
分解、修理、改造は絶対にしない

・ 修理はお買いあげの販売店にご相談ください。

こぼれたり、中に入らないように、本機の近くに花びん、植木鉢、コップ、化粧品、薬品や水などの入った容器、小さな金属物を置かない

・ ペットの尿にもご注意ください。

＜火災、感電の原因＞



万一、内部に水や金属物、異物などが入った場合は、ACアダプターをコンセントから抜き、充電電池をはずしてお買いあげの販売店に連絡する

万一、異音がする、煙が出る、へんな臭いがするなどの異常な状態に気がついたときは、ACアダプターをコンセントから抜き、充電電池をはずしてお買いあげの販売店に修理を依頼する

＜けが、故障の原因＞



本機を持ち運ぶときは、落としたり、衝撃を与えたりしない

・ 万一、落としたり、キャビネットを破損した場合は、お買いあげの販売店へご連絡ください。

そのまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。

＜誤作動、事故の原因＞



電子機器や医療機器に影響を与えるおそれがあるので、病院内などの使用を禁止された場所では使用しない



心臓ペースメーカーの装着部位から15 cm 以上離して使用する

充電池について

＜発熱、サビの原因＞



水や海水につけない／濡らさない
・ ペットの尿にもご注意ください。

＜液もれ、発熱、破裂の原因＞



充電池のビニールカバーをはがさない／キズをつけない

＜皮膚に障害を起こすおそれ＞



充電池の液が皮膚や衣服に付着したときは、すぐにきれいな水で洗い流す

電源コード、ACアダプターについて

＜火災、感電の原因＞



- ・ 傷つけない
 - ・ 無理に曲げない
 - ・ 束ねない
 - ・ 加工しない
 - ・ 無理にねじらない
 - ・ 重いものを載せない
 - ・ 熱器具に近づけない
 - ・ 無理に引っ張らない
- ・ 電源コードが傷ついた場合は、お買いあげの販売店に連絡してください。

電源コードを引っばってACアダプターを抜かない
濡れた手でACアダプターを抜き差ししない

＜火災、感電の原因＞



本製品は国内電源仕様なので、必ず家庭用電源電圧（AC100V）で使用する
・ 海外では使用しないでください。

＜発熱による火災の原因＞



コンセントや配線器具の定格を超える使いかたはしない、タコ足配線しない

<発熱による火災、感電の原因>



ACアダプターは根元まで差し込む



傷んだACアダプター、ゆるんだコンセントを使用しない

<火災、感電、故障の原因>



雷が鳴りだしたら、安全のため、早めにACアダプターをコンセントから抜いて、電話機コードを親機から外す

● ACアダプターについてのご注意

必ず付属のACアダプター（JEITA規格、極性統一形プラグ付）をお使いください。付属品以外のACアダプターをお使いになると故障する原因となることがあります。

ACアダプターは2個同梱されています（親機・子機用充電器共通）。

- ・ 室内専用です。
- ・ ACアダプターの接続端子は、親機や子機用充電器にしっかり差し込んでください。
- ・ ACアダプターは、本製品以外には使用しないでください。
- ・ 親機や子機用充電器からACアダプターのコードを抜くときは、接続端子を持って抜いてください（コードを引っばらないでください）。
- ・ 使用中、ACアダプターが熱くなることがありますが故障ではありません。
- ・ 分解したりしないでください。危険です。
- ・ 高温多湿の所では使用しないでください。
- ・ 落としたり、強い衝撃を与えたりしないでください。
- ・ 内部で発振音がすることがありますが、異常ではありません。
- ・ ラジオの近くで使用すると、雑音が入る場合がありますので、離してお使いください。



注意

本機の取り扱いについて

<やけど、けがの原因>



充電部の上にコインやクリップなどの金属物を置かない

<低温やけどの原因>



本機の温度の高い部分に長時間ふれない

<火災の原因>



充電器は風通しのよい状態で使用する

・熱がこもり、キャビネットが変形するおそれがあるため、布や布団でおおったり、包んだりしないでください。

<事故のおそれ>



充電池は幼児の手の届かない場所に保管する

・幼児が機器から取り出さないようにご注意ください。

<感電、けが、やけどの原因>



点検、清掃は、必ずACアダプターをコンセントから抜いてから行う

本機の設置について

<火災、じゅうたんなどの変色の原因>



風通しの悪い場所や、じゅうたんなどの上に置かない

<落ちるとけが、故障の原因>



ぐらついた台の上や傾いたところ、振動の激しいところなど、不安定な場所に置かない

<火災、故障の原因>



調理台や加湿器のそばなど、油煙や湯気が当たるような場所に置かない
火器の近くに置かない

<火災の原因>



熱がこもるので、暑い場所や直射日光の当たる所、暖房機の近くに置かない

付属品

もし足りない場合やちがうものが入っているときは、お買いあげの販売店にご連絡ください。

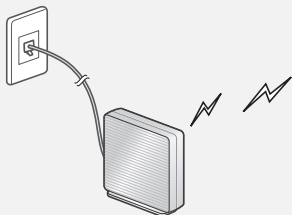
親機×1 	子機×1 	ACアダプター (EP-DXF1)×2 	子機用充電器×1 
子機用充電電池 (JD-M225)×1 	充電電池ふた×1 	電話機コード (約1.5m)×1 	取扱説明書 (本書)×1

- ・ 当商品は日本国内向けであり、日本語以外の説明書はございません。
This model is designed exclusively for Japan, with manuals in Japanese only.

- ・ この製品は厳重な品質管理と検査を経て出荷しておりますが、万一故障または不具合がありましたら、シャープお客様ご相談窓口（☎73ページ）までご連絡ください。
- ・ お客様または第三者がこの製品の使用誤り、使用中に生じた故障、その他の不具合またはこの製品の使用によって受けられた損害については、法令上賠償責任が認められる場合を除き、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。
- ・ この製品は使用誤りや静電気・電氣的ノイズの影響を受けたとき、また故障・修理の時は記憶内容が変化、消失する場合があります。

本製品の構成

本製品は親機・子機から構成されています。



親 機



子 機

- ・ 電話回線から子機へ電波を届けるアンテナの役割をします。
- ・ 子機を使用するときは、親機の電源を入れ、親機の電波の届く範囲（☎ 68ページ）でお使いください。
- ・ 電話をかける／受けるなどの動作ができます。

操作のしかた

本機は、おもに子機前面のボタンで操作します。



● 設定項目などの選択中の操作

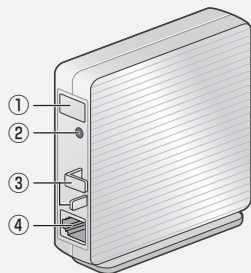
- ・ **【メニュー】**を押したあとに **【△】** **【▽】**を押して項目を選択し、**【決定】**または **→□>** で項目を決定します。
- ・ 決定前のメニューに戻るときは、**←□** を押します。
- ・ 設定などを中止して待受画面に戻るときは、**☎** を押します。

● 文字や電話番号の入力中の操作

- ・ **←□** で左へ、**→□>** で右へカーソルを移動します。
ただし、電話番号入力中はカーソルを移動できません。
(本書では、カーソル移動を **【<】** **【>】**と表します。)
- ・ 入力した文字を取り消す(訂正する)ときは、**【消去】**を押します。
- ・ 入力を中止して待受画面に戻るときは、**☎** を押します。

各部のなまえ

【親機背面】



① ボタン ()

子機を増やす (☎ 45ページ)

留守番電話を設定／解除する

(☎ 24ページ)

親機の初期化 (☎ 61ページ)

② ACアダプター接続端子

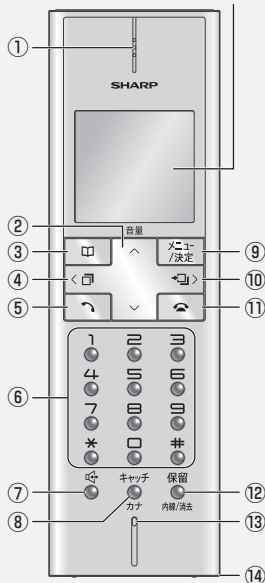
③ フック

ACアダプターのコードをここに
かける (☎ 15ページ)

④ 電話機コード接続端子

【子機前面】

【ディスプレイ】



① 受話口

② 【∧】 【∨】

項目の選択 (☎ 11ページ)

③ ()

電話帳 (☎ 26ページ)

④ ()

再ダイヤル (☎ 31ページ)

⑤ ()

電話をかける・受ける (☎ 30、
34ページ)

⑥【0】～【9】、【*】、【#】

電話番号のダイヤル (P.30ページ)

文字入力 (P.26ページ)

【#】でキーロック (P.43ページ)



スピーカーホン通話

(P.31、35ページ)

スピーカー受話 (P.31ページ)

⑧【キャッチ／カナ】

キャッチホン (P.44ページ)

文字種類の切り替え (P.27ページ)

⑨【メニュー／決定】

機能メニューの表示 (P.66ページ)

項目の決定 (P.11ページ)



着信記録 (P.48ページ)



通話の終了 (P.30ページ)

設定の中止 (P.11ページ)

⑫【保留 内線／消去】

保留 (P.30ページ)

内線通話 (P.32ページ)

文字の消去 (P.27ページ)

⑬マイク

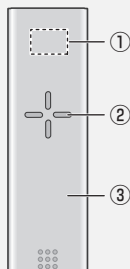
通話 (ここに向かって話す)

⑭底部LED

電話がかかってきたときや子機を操作しているときなどに光ります。

【メニュー／決定】ボタンは、「メニュー」と「決定」の2つの機能があります。
本書では、複数の機能を持っているボタンは**【メニュー】****【決定】**のように、それぞれの機能に合わせて記載しています。

【子機背面】



①アンテナ部

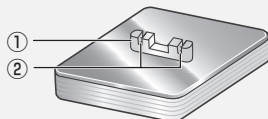
通話中は手で覆わないでください

②スピーカー

スピーカーホン通話や録音再生時の音声出力

③充電電池ふた

【充電器上面】



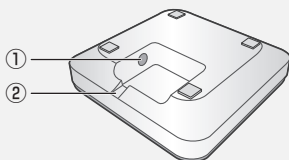
①充電部

充電 (ここに子機を立てる)

②充電端子

汚れたときは (P.63ページ)

[充電器底面]



① ACアダプター接続端子

② 溝

ACアダプターのコードをここから引き出す (17ページ)

[ディスプレイ] (バックライト付)



※ 図は説明用です。すべて一度に表示されることはありません。

① 文字表示部

待受画面 (何も操作していない状態の画面) では、子機番号または使用者名、日付と時刻が表示されます。

また、機能メニューでは設定項目、ダイヤル時は電話番号、通話中は通話時間などが表示されます。

② アンテナ表示

	子機の電波状態を表示 (17ページ)。
--	---------------------

③ 設定状態表示部

機能の状態などをマークで表示します。

	を押すと表示。
	を押すと表示。 録音や応答メッセージの再生時、スピーカー受話 (31ページ) 使用時は と表示。
再ダイヤル	再ダイヤルの確認中に表示 (31ページ)。
着信記録	着信記録の確認中に表示 (49ページ)。
	留守番電話に設定しているときに表示 (24ページ)。
	着信音を [キリ] に設定しているときに表示 (22ページ)。
	充電電池の残量のめやすを表示 (18ページ)。

親機／子機を設置する

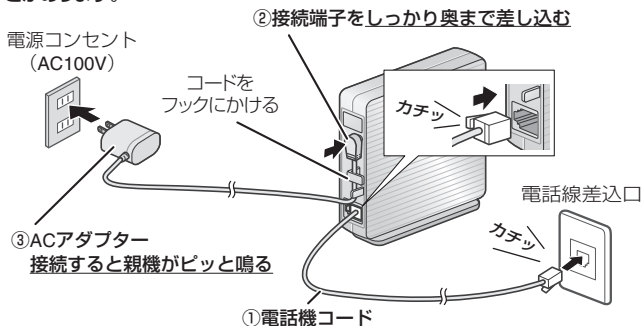
STEP1：親機を接続する

- ・ 1つの電話回線に他の電話機やファクシミリを並列に接続しないでください。正常に動作しなくなったり、ナンバー・ディスプレイをご利用のときに正しく表示されなくなることがあります。
- ・ 親機や子機の設置場所について、詳しくは「本機を設置するときは」(P.68 ページ)をご覧ください。
- ・ 電話機コードは、付属のものをお使いください。付属のものより長いものをお使いになるときは、必ず6極2芯と表示されているものをお求めください。

親機背面の接続部に電話機コードを接続したあと(①)、ACアダプターを②③の順に接続する

必ず電話機コードをACアダプターより先に接続してください。

順序を変えると、電話回線(ダイヤル／プッシュ)の種別が正しく設定されないことがあります。



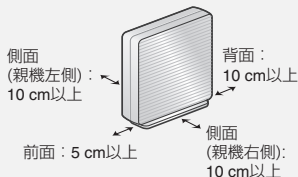
接続が完了すると、自動的に電話回線の種別を確認します。
しばらくお待ちください。「ピー」と鳴ったら完了です。

- ・ ひかり電話などの光回線やADSL、IP電話などをお使いの場合は電話機コードの接続先が異なります。詳しくは、21ページをご覧ください。
- ・ ホームテレホン、構内交換機(PBX)などでは工事が必要になります。
- ・ 電話線コンセントのタイプが直接配線(ローゼット／プレート)の場合、資格者の工事がが必要です。また、3ピンプラグ式コンセントの場合、市販のアダプターまたは資格者の工事がが必要です。

続いて、STEP2 (P.16ページ) をご覧ください。

◆お知らせ

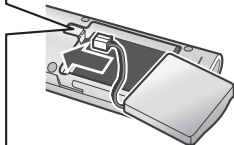
- ・ 引っ越しをしたときや本機を知人から譲られたときなど、最初に接続した電話回線と異なる回線を接続するときは、回線種別を手動で設定してください(※19ページ)。
- ・ 親機を設置するときは、右図のような設置スペースを確保してください。



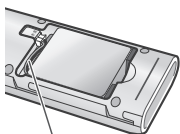
STEP2：子機に充電電池をセットする

1 子機背面に充電電池のコンネクターを接続する

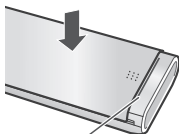
充電電池のコンネクターはまっすぐに差し込み、しっかりとコンネクターを押し込んでください



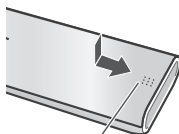
2 充電電池を入れ、充電電池ふたを取り付ける



ケーブルをここに
収納する

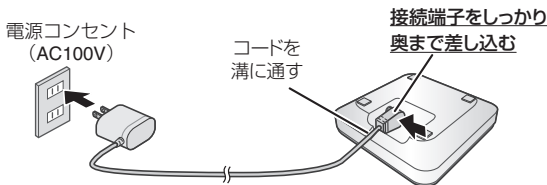


充電電池ふたを
子機背面の線に
合わせる



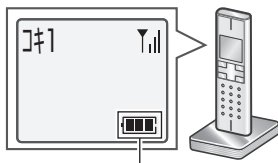
少し押しながら
動かなくなるまで
下にずらす

3 ACアダプターの接続端子を充電器に差し込み、電源プラグをコンセントに差し込む



4 充電部に置いて充電する

- 前後どちらの向きに置いても充電できます。



はじめて使用するときは、必ず
10時間以上 充電してください。
また、子機を使わないときは、いつも
充電部に戻してください。

充電電池や充電器が正しく接続されていると、
 が点滅または点灯します (P.18ページ)。

- ディスプレイに何も表示されないときは、数分間子機を充電部に置いたままにしておくと表示されます。
- 充電中に「ケンガイ」と表示されていると充電効率が悪くなります。親機の電源が入っていることを確認して、子機のアンテナが2本以上になる範囲で充電してください (P.68下記)。

● 子機のアンテナ表示について

子機を設置する前に、子機ディスプレイのアンテナ表示を確認してください。

- アンテナが正しく表示されていても、お使いの環境によっては、通話中に雑音が入ることがあります。詳しくは、「本機を設置するときは」(P.68ページ) をご覧ください。



● 通話時間について

満充電（10時間以上充電した状態）で続けて通話できる時間は、連続通話状態で**最大約8時間**です。

- 電波状態が悪い場合や、スピーカーホン通話中は、通話できる時間が短くなります。
- 通話中に、充電容量がなくなると、“ピピッ…ピピッ…”と警報音が鳴り、約1分後に通話が切れます（子機のディスプレイに[デンチアリマセン]と表示されます）。このときは、いったん電話を切って充電してください。

● 充電電池の残量／充電中の表示について

	
	
	
	
	(点滅)
	
	
	(点滅)

充電電池の残量のめやすを表示しています。

() の状態から、すぐに残量表示が減るときは、10時間以上充電してください)

[デンチアリマセン]と表示されて使用できません。10時間以上、充電してからお使いください。

充電残量が少ないときに充電すると、点滅します。

● 充電電池の寿命

使用頻度にもよりますが、**約2年**で使用できなくなります。長時間充電してもすぐに充電電池の残量がなくなるときは、新しい別売の充電電池に交換してください（ 60、64ページ）。

STEP3：子機の充電が完了したら



を押して「ツー音」が聞こえることを確認します。

- 「ツー音」が聞こえないときは、59ページの「[カイセン オウトウナシ]と表示される：」をご覧ください。

天気予報（177）に電話がかけられることを確認します。

※通話料金がかかります。

電話がかかけられないときは

- 19ページの「電話がかかけられないときは」をご覧ください。回線種別を設定し直してください。
- 53ページの「電話がかかけられない」をご覧ください。

[カイセン オウトウナシ]と表示されたときは

- 59ページをご覧ください。

電話がかけられないときは

下記の操作をしてもかけられないときは、「電話がかけられない」(P.53 ページ)をご覧ください。

● 電話回線（ダイヤル／プッシュ）の種別を自動で設定し直す

- ① **【メニュー】**を押す
- ② **【ハ】【V】**で[システム セッテイ]を選び、**【決定】**を押す
- ③ **【ハ】【V】**で[カイセン シュベツ]を選び、**【決定】**を押す
- ④ **【ハ】【V】**で[ジドウ セッテイ]を選び、**【決定】**を押す

● 電話回線（ダイヤル／プッシュ）の種別を手動で設定する

自動で設定できないときは、下記の操作で設定してください。

- ① **【メニュー】**を押す
- ② **【ハ】【V】**で[システム セッテイ]を選び、**【決定】**を押す
- ③ **【ハ】【V】**で[カイセン シュベツ]を選び、**【決定】**を押す
- ④ **【ハ】【V】**で[トーン (プッシュ)] [ダイヤル 20PPS] [ダイヤル 10PPS] のいずれかを選び、**【決定】**を押す

● 回線種別とは

回線の種類のことです。ダイヤル回線とプッシュ回線があります。本機の設定がご契約の回線と合っていない場合、電話がかけられないことがあります。

● ご利用の回線種別がわからないときは

これまでお使いだった電話機で…

- ・ ダイヤルしたときに受話器から「ピッポッパッ」などの音がしていた方は
→ [トーン (プッシュ)] に設定してください。
- ・ 音がしていなかった方は
→ [ダイヤル 20PPS] に設定してください。
→ [ダイヤル 20PPS] に設定していると電話がかけられない方は、
[ダイヤル 10PPS] に設定してください。

◆ お知らせ

- ・ IP電話やひかり電話では、回線の制約で一部かけられない番号があります。詳しくは、ご契約の通信事業者にお問い合わせください。
- ・ IP電話や、構内交換機 (PBX)、ビジネスホン、ホームテレホンをご利用のときは、回線種別が正しく設定されないことがありますので、ご契約の回線種別をお確かめのうえ、手動で設定してください。

子機に表示される日時を設定する

日時を合わせる

設定するとディスプレイに日時が表示されます。
複数の子機をお使いのときは、設定した日時が他の子機にも転送されます。

- 1 【メニュー】を押す
- 2 【∧】【∨】で[システム セッテイ]を選び、【決定】を押す
- 3 【∧】【∨】で[ヒツケ・ジコク]を選び、【決定】を押す
- 4 【0】～【9】で年月日を入力する
・ 年は西暦4ケタ、月日は各2ケタで入力します。
- 5 【0】～【9】で時刻を入力して、【決定】を押す
・ 時刻は24時間制で入力します。

・ 数字を訂正するときは、【<】【>】で訂正する数字を選び、あらためて入力してください。

使用者名を登録する

登録した名前は待受画面に表示されるほか、内線の呼び出し名として使用されます。

- 1 【メニュー】を押す
- 2 【∧】【∨】で[システム セッテイ]を選び、【決定】を押す
- 3 【∧】【∨】で[シヨウシャ ヒョウジ]を選び、【決定】を押す
- 4 名前を入力（最大9文字  26ページ）して、【決定】を押す

・ 登録した名前を修正するときは、上記の操作で再度登録してください。
・ 登録した名前を消去するときは、名前の入力画面で登録した名前を消去して【決定】を押してください。

◆お知らせ

・ 時計の精度は、1ヵ月に±60秒程度の誤差（25℃の常温の場合）がありますので、めやすとしてご利用ください。

いろいろな接続

光回線やADSL回線、ISDN回線と接続するときは、下記の内容を参考にしてください。詳しくは、各通信事業者にお問い合わせください。

ひかり電話などの光回線に接続するとき

本機の電話機コードをひかり電話対応機器のTELポートに接続してください。

ADSLによるIP電話をご利用のとき

本機の電話機コードをIP電話対応ADSLモデム内蔵ルータのTELポートに接続してください。

- ・ 基本的には、IP電話の事業者から提供される「IP電話対応モデム」や「アダプタ」（事業者によって名称は異なります）に設けられている「電話機用」の差込口に接続すればお使いになれます。
- ・ 接続のしかたなどについて、詳しくは、IP電話の事業者のパンフレットやウェブサイトなどをご確認ください。

ADSL回線に接続するとき（IP電話をご利用にならないとき）

本機の電話機コードをADSLモデムに接続されているスプリッタに接続してください。

ISDN回線に接続するとき

本機の電話機コードをターミナルアダプター（TA）のアナログポートに接続してください。

電話線差込口からの電話機コードを、直接、親機の電話機コード接続端子に接続しないでください。

構内交換機（PBX）やビジネスホン、ホームテレホンに接続するとき

- ・ そのまま接続すると、故障の原因になることがあります。ビジネスホン、ホームテレホンのメーカーにお問い合わせください。
- ・ ナンバー・ディスプレイをお使いの場合は、接続できません。詳しくは、構内交換機（PBX）、ビジネスホン、ホームテレホンのメーカーにお問い合わせください。

ホームテレホンとは、電話回線1本で複数の電話機を設置できて、内線通話などもできる家庭用の簡易交換機です。

ビジネスホンとは、電話回線を2本以上持っていて、その回線を多くの電話機で共有できる、内線通話なども可能な簡易交換機です。

音量／音色／音質を変える

着信音量

電話がかかってきたときに鳴る着信音の音量を変えることができます。はじめは [3/5ダンカイ] に設定されています。

- 1 **【メニュー】**を押す
- 2 **【△】【▽】**で**【チャクシン オンリョウ】**を選び、**【決定】**を押す
- 3 **【△】【▽】**で5段階の音量または**【キリ】**を選び、**【決定】**を押す

着信音の種類(着信音色)

電話がかかってきたときの着信音を10種類から選ぶことができます。はじめは [ブルルル プルルル] に設定されています。

着信音の種類：

[ブルルル プルルル]
[ポロロロ ポロロロ] [ピロン ピロン]
[ショートメロディ 1] ~
[ショートメロディ 5] [ジムノペディ]
[ジュピター]

- 1 **【メニュー】**を押す
- 2 **【△】【▽】**で**【チャクシン オン センタク】**を選び、**【決定】**を押す
- 3 **【△】【▽】**で設定したい着信音を選び、**【決定】**を押す



● スピーカーから聞こえる音量を変える

スピーカー通話中や録音再生時などに、スピーカーから聞こえる音量を変えることができます。

はじめは [3/5ダンカイ] に設定されています。

- ① スピーカーから音が聞こえているときに **【△】【▽】**を押す
・ **【△】**で1段上に、**【▽】**で1段下に音量を変更します (5段階)。

通話音質

受話口から聞こえる音質を変更できます。

はじめは [フツウ] に設定されています。

1 通話中に を押す

- ・ 現在の設定を表示します。

2 を押して切り替える

- ・ 2 回目から押すごとに [フツウ] [タカイ] (高音を強調) [ヒクイ] (低音を強調) を切り替えます。

相手の声の音量 (受話音量)

通話中に受話口から聞こえる音量を変えることができます。

はじめは [3/5ダンカイ] に設定されています。

1 通話中に **【△】** **【▽】** を押す

- ・ **【△】** で1段上に、**【▽】** で1段下に音量を変更します (5段階)。

音量

音質



● 送話音量を変更する

通話中に相手の方に聞こえるこちら側の声の音量を変えることができます。はじめは [フツウ] に設定されています。

- ① **【メニュー】** を押す
- ② **【△】** **【▽】** で [システム セッテイ] を選び、**【決定】** を押す
- ③ **【△】** **【▽】** で [ソウワ オンリョウ] を選び、**【決定】** を押す
- ④ **【△】** **【▽】** で [フツウ] [ダイ] [ショウ] のいずれかを選び、**【決定】** を押す

● 回線音量を変更する

外線通話時の送受話音量を調整できます。

はじめは [フツウ] に設定されています。

- ① **【メニュー】** を押す
- ② **【△】** **【▽】** で [システム セッテイ] を選び、**【決定】** を押す
- ③ **【△】** **【▽】** で [カイセン オンリョウ] を選び、**【決定】** を押す
- ④ **【△】** **【▽】** で [フツウ] または [ショウ] を選び、**【決定】** を押す
 - ・ 通常は [フツウ] に設定してください。

◆ お知らせ

- ・ 着信音を鳴らさない設定にしても、内線通話の呼出音は最小の音量で鳴ります。
- ・ 内線通話の呼出音の種類は変更できません。

留守番電話を使う

録音できるのはすべての録音をあわせて最大約10分間／50件です（通話録音含む）。1件あたりの録音時間は最大約3分間です。

子機で留守を設定／解除する

- 1 【メニュー】を押す
- 2 【ハ】【V】で[ルスバンデンワ]を選び、【決定】を押す
- 3 【ハ】【V】で[ルス セッテイ]を選び、【決定】を押す
- 4 【ハ】【V】で[セッテイ シナイ] または [セッテイ スル]を選び、【決定】を押す

- ・ 設定するとメッセージが流れ、子機のディスプレイに **留守** と表示されます。
- ・ 未再生の録音があるときは、子機のディスプレイに [シンチャク アリ] と表示されます。

- ・ 親機背面のボタン（) で留守を設定／解除することもできます。押すごとに設定／解除が切り替わります。
未再生の録音があるときに親機で留守を解除すると、未再生の録音の子機（[コキ1]）から自動的に再生されます。

◆お知らせ

- ・ 応答メッセージが流れている間や録音している間に電話に出ると通話できます。
- ・ 録音できる残り時間がない、または録音件数が50件になっているときは、留守設定できません。

録音を再生／消去する

録音されている内容を再生する

録音されている内容（留守録音、通話録音など）を再生できます。未再生の録音があるときは、子機のディスプレイに[シンチャクアリ]と表示されます。

- 1 【メニュー】を押す
- 2 【ハ】【V】で[ルスバンデンワ]を選び、【決定】を押す
- 3 【ハ】【V】で[サイセイ]を選び、【決定】を押す

- ・ ディスプレイに [シンチャク アリ] と表示されているときは、未再生の録音だけが再生されます。
- ・ 表示されていないときは、すべての録音が再生されます。

再生中にできる操作

再生を途中でやめる： 再生中に  を押す	再生中の録音を聞き直す： 再生中に 【1】 を押す
次の録音にとばす： 再生中に 【3】 を押す	1つ前の録音に戻す： 【1】 を続けて2回押す ・聞きたい録音まで戻すときは、くり返し押してください（押すごとに1つ戻ります）。
早聞きする： 再生中に 【6】 を押す ・押すたびに早聞きと通常の再生が切り替わります。	

録音内容を消去する

1件ずつ：

1 消したい録音の再生中に **【消去】** **【1】** と順に押す

すべて：

1 **【メニュー】** を押す

2 **【△】** **【V】** で **【ルスバンデンワ】** を選び、**【決定】** を押す

3 **【△】** **【V】** で **【ロクオン ショウキョ】** を選び、**【決定】** を押す

4 **【△】** **【V】** で **【ショウキョ スル】** を選び、**【決定】** を押す

●再生中に電話がかかってくると

再生は自動的に止まります。そのまま電話に出ると、通話できます。

◆お知らせ

- 一度聞いた不要な用件は消去してください。録音されている用件が多いと、メモリー容量が少なくなり、あらたに録音ができなくなることがあります。

電話帳を使う

電話帳に登録する

よく利用する電話番号を、子機1台につき最大100件(1番号)分登録できます。

- 1 **【メニュー】**を押す
- 2 **【∧】【V】**で**【デンワチョウ】**を選び、**【決定】**を押す
- 3 **【∧】【V】**で**【デンワチョウトウロク】**を選び、**【決定】**を押す
- 4 名前を入力（最大12文字  下記）して、**【決定】**を押す
- 5 **【0】～【9】**で電話番号を入力（最大24ケタ）して、**【決定】**を押す

- ・ ナンバー・ディスプレイをご利用の方で、電話帳の名前表示（ 48ページ）や着信鳴り分け（ 50ページ）をさせるときは、必ず市外局番から登録してください。
- ・ 名前を入力しないで登録すると、名前表示欄には登録した電話番号が表示されます。

文字を入力する

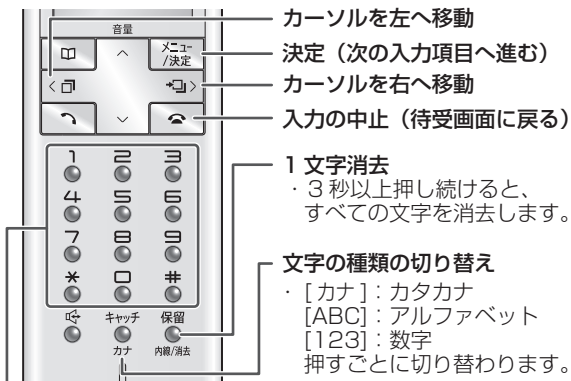
- 1 **【0】～【9】、【*】、【#】**で文字を入力する
- 2 入力が終わったら、**【決定】**を押す

- ・ 文字の入力方法については、右記をご覧ください。
- ・ 同じボタンに割り当てられている文字を続けて入力するとき：
【>】でカーソルを移動させてから、次の文字を入力する
- ・ 姓と名の間を空けるとき：**【>】**でスペースを空けてから次の文字を入力する

電話帳で電話をかける

- 1  を押す
- 2 **【∧】【V】**で電話をかける相手を選び、 を押す

● 文字入力一覧表



押すごとに文字が切り替わります。

1

[カナ]	[ABC]
アイウエオ アイウエオ	(無効)

2

[カナ]	[ABC]
カキクケコ	ABC abc

3

[カナ]	[ABC]
サシスセソ	DEF def

4

[カナ]	[ABC]
タチツテト ッ	GHI ghi

5

[カナ]	[ABC]
ナニヌネノ	JKL jkl

6

[カナ]	[ABC]
ハヒフヘホ	MNO mno

7

[カナ]	[ABC]
マミムメモ	PQRS pqrs

8

[カナ]	[ABC]
ヤユヨ ヤユヨ	TUV tuv

9

[カナ]	[ABC]
ラリルレロ	WXYZ wxyz

*

[カナ]	[ABC]
濁点/ 半濁点	(無効)

□

[カナ]	[ABC]
ワラン (ハイフン) [空白]	・ (ハイフン) [空白] /[]: . ! () & ? @

#

[カナ]	[ABC]
(無効)	(無効)

● 電話帳を修正する

- ①  を押す
 - ② **【ハ】** **【V】** で修正する相手先を選び、**【決定】** を押す
 - ③ **【ハ】** **【V】** で[ヘンコウ]を選び、**【決定】** を押す
 - ④ **【0】**～**【9】** で名前を修正して、**【決定】** を押す
 - ⑤ **【0】**～**【9】** で電話番号を修正して、**【決定】** を押す
- ・ 修正しない項目では、修正せずに **【決定】** を押してください。

● 電話帳を消去する

1件ずつ：

- ①  を押す
- ② **【ハ】** **【V】** で消去する相手先を選び、**【決定】** を押す
- ③ **【ハ】** **【V】** で[ショウキョ]を選び、**【決定】** を2回押す

すべて：

- ① **【メニュー】** を押す
- ② **【ハ】** **【V】** で[ゼンショウキョ]を選び、**【決定】** を押す
- ③ **【ハ】** **【V】** で[デンワチョウ]を選び、**【決定】** を2回押す

● 電話帳を転送する

電話帳の内容を、他の子機に転送することができます。
複数の子機をお使いのときに使用できます。

1件ずつ：

- ①  を押す
- ② **【ハ】** **【V】** で転送する相手先を選び、**【決定】** を押す
- ③ **【ハ】** **【V】** で[テンソウ]を選び、**【決定】** を押す
- ④ **【ハ】** **【V】** で転送する子機を選び、**【決定】** を押す

すべて：

- ① **【メニュー】** を押す
- ② **【ハ】** **【V】** で[デンワチョウ]を選び、**【決定】** を押す
- ③ **【ハ】** **【V】** で[ゼンケン テンソウ]を選び、**【決定】** を押す
- ④ **【ハ】** **【V】** で転送する子機を選び、**【決定】** を押す

● 名前の頭文字から検索してかける

【0】～【9】を使って、「あ」行などの行単位で検索できます。

【1】：あ行 【2】：か行 【3】：さ行 【4】：た行 【5】：な行
【6】：は行 【7】：ま行 【8】：や行 【9】：ら行 【0】：わ行

①  を押す

② 【0】～【9】を押す

目的の相手先と違うときは 【∧】 【V】 で選んでください。

③  を押す

● 184(非通知)や186(通知)をつけて電話をかける(特番ダイヤル)

184や186などの番号を、電話帳に登録した番号の前に入れてダイヤルできます。

①  を押す

② 【∧】 【V】 でかけたい相手先を選び、【決定】を押す

③ 【∧】 【V】 で[トクバンダイヤル]を選び、【決定】を押す

④ 【0】～【9】で184や186などの番号を入力して、 を押す
最大8ケタまで入力できます。

● 25ケタ以上の番号をダイヤルする(チェーンダイヤル)

電話帳には、電話番号を最大24ケタまでしか登録できません。25ケタ以上の電話番号のときは、番号を分けて登録しておいて、電話をかけるときに続けて入力します。

①  を押す

② 【∧】 【V】 で最初の番号を選び、 を押す

③  を押す

④ 【∧】 【V】 で次の番号を選び、 を押す

◆ お知らせ

- ・ 電話帳を転送するときは、すべての子機が親機の電波の届く範囲内にあることを確認してから操作してください。
- ・ 他の子機が使用中などで転送できないときは、エラー音が鳴ります。
- ・ 転送中に電話がかかってくると中断されます。

電話をかける

電話をかける

- 1 【0】～【9】で電話番号を入力する
- 2  を押す
・ 先に  を押してからダイヤルすることもできます。
- 3 通話が終わったら  を押す、または充電部に戻す

● 保留

通話中に【保留】を押す／再び通話するときは【保留】または  を押す

● ダイヤル回線でトーン信号を送る

ダイヤル回線をお使いのときでも、【*】を押してからダイヤルすると、トーン信号を送ることができます。

電話を切ると、自動的に元のダイヤル回線の信号（パルス信号）に戻ります。

● 構内交換機（PBX）やホームテレホンから外線にかけるときは

外線につなぐ番号を押したあと、【<】を押して約4秒間の待ち時間（ポーズ時間）を加えます。続けて電話番号をダイヤルしてください。

ポーズを入力すると、ディスプレイに「—」（ハイフン）で表示されます。ポーズは電話帳に登録することもできます（ 26ページ）。

・ ポーズは、構内交換機から外線発信するときだけ入力してください。

◆ お知らせ

・ 他の子機が使われているときは、電話をかけることができません。

子機を持たずに通話する（スピーカーホン通話）

子機を手を持たずに相手先とお話できます。

- 1 **【0】～【9】**で電話番号を入力する
- 2 を押す
- 3 マイクに向かって話す
・ マイクで話す距離のめやすは約50cmです。
- 4 通話が終わったら を押す

天気予報や時報を聞く（スピーカー受話）

相手側の音声をスピーカーで聞くことができます。通話はできません。

- 1 待受画面で3秒以上、を押し続ける
- 2 マークが表示されたら **【0】～【9】**で電話番号を入力する

同じ相手にかかけ直す（再ダイヤル）

番号は10件まで記録され、10件を超えたときは、古い番号から順に消去されます。

再ダイヤルできる電話番号は、最大32ケタです。

- 1 **【<】**を押す
- 2 **【^】【V】**で電話をかけたい番号を選び、を押す
- 3 通話が終わったら を押す、または充電部に戻す

● 再ダイヤルを電話帳に登録する

- ① **【<】**を押す
- ② **【^】【V】**で電話帳に登録したい番号を選び、**【決定】**を押す
- ③ **【^】【V】**で[トウロク]を選び、**【決定】**を押す
- ④ 名前を入力（最大12文字 26ページ）して、**【決定】**を押す
- ⑤ 電話番号を確認して、**【決定】**を押す

● 再ダイヤルを消去する

1件ずつ：

- ① **【<】**を押す
- ② **【∧】【V】**で消去したい番号を選び、**【決定】**を押す
- ③ **【∧】【V】**で[ショウキョ]を選び、**【決定】**を2回押す

すべて：

- ① **【メニュー】**を押す
- ② **【∧】【V】**で[ゼンショウキョ]を選び、**【決定】**を押す
- ③ **【∧】【V】**で[サイダイヤル]を選び、**【決定】**を2回押す

子機同士で通話する（内線通話）

複数の子機をお使いのときに使用できます。

1 **【内線】**を押す

2 通話したい子機の内線番号を **【1】～【4】** から選んで押す

- ・ **【1】～【4】**のボタンは、子機のディスプレイに表示されている内線番号に対応しています。ただし、子機が使用者名を登録（P.20ページ）しているときは、その名前が表示されます。
- ・ すべての子機を呼び出すとき：**【*】**を押す
（子機を3台以上ご使用の場合のみ利用できます）

3 通話が終わったら を押す、または充電部に戻す

- ・ かかってきた内線通話に出られないときは、呼出音が鳴っているときに  を押してください。

● 内線通話中に外から電話がかかってくると

子機のスピーカーから「ピピッ…ピピッ…」という音が聞こえます。

 を押して内線を切り、着信音が鳴ったら  を押してください。

電話をとりつぐ

複数の子機をお使いのときに使用できます。

1 通話中に【保留】を押す

2 とりつぎたい子機の内線番号を【1】～【4】から選んで押す

- ・ すべての子機を呼び出すとき：【*】を押す
(子機を3台以上ご使用の場合のみ利用できます)
- ・ 呼び出し中に外線通話に戻るとき：【保留】を2回押す、または
【保留】  と順に押す
- ・ とりつぎ先が呼び出しを止めたときや、応答がないまま30秒が経過したときは、保留状態に戻ります。

3 電話をとりつぐことを伝えて を押す、または充電部に戻す

- ・ とりつぎ先が外線通話になります。

● 通話中に使用する子機を切り替える（ひとり転送）

かかってきた電話を複数の子機の間で切り替えることができます。

- ① 通話中に【保留】を押す
- ②  を押す、または充電部に戻す
- ③ 他の子機を取り、 を押す

● 子機2台と外線の相手の方の3人で通話する（3者通話）

- ① 電話のとりつぎ中に、内線をかけた側が【決定】を押す
3者通話が始まります。
- ② 通話が終わったら  を押す、または充電部に戻す

◆ お知らせ

- ・ 内線通話は親機を通して行われますので、子機同士が近くても、子機が親機から離れているときは、通話できないことがあります。
- ・ 内線通話では、保留はできません。
- ・ 内線通話でスピーカーホンを使用すると、相手側で声が響いて聞き取りにくくなる場合があります。
- ・ ひとり転送中のまま放置すると、相手の方が電話を切っても通話状態が続くため、電話を受けることができなくなります。

通話内容を録音する（通話録音）

通話録音する

録音できるのはすべての録音をあわせて最大約10分間／50件です（留守録音含む）。

- 1 通話中に【メニュー】を押す
- 2 【∧】【∨】で【ツウワ ロクオン】を選び、【決定】を押す
・ 通話録音が始まります。
- 3 録音が終わったら【決定】を押す

・ 録音中にメモリーがいっぱいになると、エラー音が鳴って自動的に終了します。

● 録音内容を再生する（☎ 24ページ）

● 録音内容を消去する（☎ 25ページ）

● 【ツウワ ロクオン ホゾンチュウ】と表示されているときは

録音した内容を未再生録音として、親機のメモリーに保存しています。表示中は通話以外の操作ができません。

◆お知らせ

- ・ 内線通話は録音できません。
- ・ 録音できる残り時間がない、または録音件数が50件になっているときは、通話録音できません。

電話を受ける

通話中、自動的に通話レベルの調整を行うことがあります。調整には30秒～1分ほどかかり、その間の通話は音量が不安定になったり雑音が入ったりしますが、故障ではありません。

電話を受ける

- 1 電話がかかってきたら  を押す
 - ・ 着信中は、子機の底部LEDが点灯します。
- 2 通話が終わったら  を押す、または充電部に戻す
 - ・  を押すと着信音を止めることができます。

子機を持たずに電話を受ける（スピーカーホン通話）

- 1 電話がかかってきたら  を押す
- 2 マイクに向かって話す
 - ・ マイクで話す距離のめやすは約50cmです。
- 3 通話が終わったら  を押す

・ 通話中に  を押すことで、受話口を使用する通話とスピーカーホン通話を切り替えることができます。

● クイック通話について

設定すると、外線や内線の着信時に、子機を充電部から取るだけで通話できます（ 43ページ）。

● ナンバー・ディスプレイの契約をすると

電話がかかってきたとき、相手の方の電話番号などがディスプレイに表示されます（ 48ページ）。

名前を確認してから電話を受ける (聞いてから応答)

電話がかかってきたとき、相手の方に名前を確認するメッセージを流し、声や名前を確認してから電話に出ることができます。

- ・メッセージが流れている間や相手の声がスピーカーから聞こえている間に電話を受ける操作をすると、相手の方とお話できます。
- ・クイック通話 (☎ 43ページ) を設定しているときは、子機を充電部に置いたまま操作してください。

聞いてから応答を使用する

1 電話がかかってきたら【メニュー】を押す

2 【∧】【V】で[ナマエヲ キク]を選び、【決定】を押す

- ・相手の方に電話がつながり、自動的に確認メッセージ (「ただ今、お名前確認モードになっています。恐れ入りますが、お名前をおっしゃってください」) が流れます。
- ・お名前確認せずに【∧】【V】で[キヨヒ スル] (☎ 37ページ) や [ツウワロクオン スル] (☎ 37ページ) を選択することもできます。

3 相手の名前を確認する

4 【電話に出るとき】

 を押す

【電話に出ずに切りたいとき】

 を押す

- ・そのまま電話が切れます。

【もう一度確認メッセージを流すとき】

【∧】【V】で[クリカエシ]を選び、【決定】を押す

(次ページへ)

【メッセージでお断りするとき】

【ハ】【V】で[キョヒ スル]を選び、【決定】を押す

- ・ お断りメッセージ（「この電話はお受けすることができません」）を3回流して自動的に電話が切れます。
- ・ ナンバー・ディスプレイ（☎47 ページ）をご契約のときは、相手が電話番号を通知していた場合、電話が切れたあと、自動的にその番号をお断り番号（☎52ページ）に登録します。お断り番号がすでに30件登録されているときは、登録されません。

【通話を録音する設定にして電話に出るとき】

【ハ】【V】で[ツウワロクオン スル]を選び、

【決定】 の順に押す

- ・ 電話に出たからの通話内容が録音されます。
- ・ 録音を途中で止めるときは **【決定】**を押してください。

【電話に出ないと…】

- ・ いずれの対応も選ばず、電話に出ないと約30秒後に電話が切れます。

● 間違えて操作したときは

- ・ 聞いてから応答メニュー表示中／確認メッセージ再生中／お断りメッセージ再生中は、 を押すと電話に出ることができます。
- ・ 相手の番号がお断り番号に登録されたときは、登録されたお断り番号を消去してください（☎52ページ）。

◆ お知らせ

- ・ キャッチホンでかかってきた通話では、聞いてから応答は使用できません。
- ・ 聞いてから応答を使用すると、留守番電話を設定していても留守応答しません。

迷惑電話をお断りする

セールスや勧誘、無言電話などの迷惑電話を受けたとき、電話を切りやすくすることができます。

通話中にチャイム音を鳴らす（チャイムでお断り）

操作するとチャイム音が鳴るので、「来客ですので失礼します」などと伝えて電話を切ることができます。

1 通話中に【メニュー】を押す

2 【∧】【V】で[チャイムデオコトワリ]を選び、【決定】を押す

通話中にお断りのメッセージを流す（メッセージでお断り）

操作すると「この電話はお受けすることができません」と3回流れて、自動的に電話が切れます。

1 通話中に【メニュー】を押す

2 【∧】【V】で[メッセージオコトワリ]を選び、【決定】を押す

- ・間違えて操作したときは：お断りメッセージを流している間に  を押す、または  を押す（スピーカーホン通話になる）
- ・ナンバー・ディスプレイ（ 47ページ）をご契約のときは、相手が電話番号を通知していた場合、電話が切れたあと、自動的にその番号をお断り番号（ 52ページ）に登録します。お断り番号がすでに30件登録されているときは、登録されません。

通話録音することを伝えて録音する（警告してから録音）

相手に「この通話を録音します」という警告メッセージを流してから、通話内容を録音します。

1 通話中に【メニュー】を押す

2 【∧】【V】で[ケイコク ロクオン]を選び、【決定】を押す

- ・警告メッセージが流れ、録音が始まります。

- ・録音を止めるときは、【決定】を押してください。

◆お知らせ

- ・こちらから電話をかけたときは、メッセージでお断りを使用することはできません。

留守番電話のいろいろな設定

留守番電話の設定／解除や録音の再生に関しては、24ページをご覧ください。

留守応答するまでの着信回数を設定する（留守応答回数）

はじめは4回に設定されています。

- 1 【メニュー】を押す
- 2 【∧】【V】で[ルスバンデンワ]を選び、【決定】を押す
- 3 【∧】【V】で[ルスアウトウ カイスウ]を選び、【決定】を押す
- 4 【∧】【V】で[2カイ] [4カイ] [6カイ] [8カイ]のいずれかを選び、【決定】を押す

・[トールサーバ]については、「外出先から録音を聞く（リモート操作）」の「トールサーバに設定する」(P.42ページ)をご覧ください。

留守番電話の応答メッセージを変更する

留守設定時の応答メッセージを3種類から選ぶことができます。

はじめは固定メッセージ2に設定されています。

固定メッセージ1：「ただ今、留守にしております。ピーツと鳴りましたらお名前とご用件をお話してください。」

固定メッセージ2：「ただ今、電話に出ることができません。ピーツと鳴りましたらお名前とご用件をお話してください。」

自作メッセージ：自分で録音したメッセージ (P.40ページ) が流れます。

- 1 【メニュー】を押す
- 2 【∧】【V】で[ルスバンデンワ]を選び、【決定】を押す
- 3 【∧】【V】で[アウトウ メッセージ]を選び、【決定】を押す
- 4 【∧】【V】で[ヘンコウ]を選び、【決定】を押す
・[カクニン]を選んで【決定】を押すと、設定されている応答メッセージを確認できます。
- 5 【∧】【V】で[コテイ メッセージ1][コテイ メッセージ2][ジサク メッセージ]のいずれかを選び、【決定】を押す

・メモリー不足などで録音できなくなったときは、以下の固定メッセージが流れます。

「ただ今、留守にしております。恐れ入りますが、のちほどおかけ直してください」

自作メッセージを録音する

留守設定時の応答メッセージを録音できます（20秒以内）。

- 1 **【メニュー】**を押す
- 2 **【ハ】【V】**で**【ルスバンデンワ】**を選び、**【決定】**を押す
- 3 **【ハ】【V】**で**【アウトウ メッセージ】**を選び、**【決定】**を押す
- 4 **【ハ】【V】**で**【ロクオン】**を選び、**【決定】**を押す
- 5 **【決定】**を押し、メッセージを録音する
- 6 **【決定】**を押す

・録音を終了するとメッセージが再生されます。内容を確認してください。再生が終了すると、応答メッセージの設定が**【ジサク メッセージ】**になります。

● 自作メッセージを消去する

- ① **【メニュー】**を押す
- ② **【ハ】【V】**で**【ルスバンデンワ】**を選び、**【決定】**を押す
- ③ **【ハ】【V】**で**【アウトウ メッセージ】**を選び、**【決定】**を押す
- ④ **【ハ】【V】**で**【ショウキョ】**を選び、**【決定】**を押す
- ⑤ **【ハ】【V】**で**【ショウキョ スル】**を選び、**【決定】**を押す

● 自作メッセージの内容を変える

もう一度録音し直します。前に録音した内容は消えます。

◆ お知らせ

・通信事業者により提供される着信転送サービスと留守番電話機能は併用できません。留守番電話の着信回数は転送サービスの回数より長く設定し、留守番電話使用時は転送サービスを停止してお使いください。

外出先から録音を聞く（リモート操作）

外出先から電話をかけて、録音内容を聞くことができます。

リモート操作をするには、あらかじめ暗証番号の登録と留守設定をしておく必要があります。

暗証番号を登録する

- 1 **【メニュー】**を押す
- 2 **【ハ】【V】**で**【ルスバンデンワ】**を選び、**【決定】**を押す
- 3 **【ハ】【V】**で**【アンショウバンゴウ】**を選び、**【決定】**を押す
- 4 **【0】～【9】**で暗証番号（3ケタ）を入力し、**【決定】**を押す
・ 入力画面で**【消去】**を押すと番号を消去できます。修正する場合は、番号を入力し直してください。

● 暗証番号を管理する

登録した暗証番号は、忘れないように75ページのリモート操作手順カードに記入してください。外出するときは、カードを切り取ってお持ちください。

暗証番号を忘れてしまったときは、新しい暗証番号を登録（上書き）してください。

● 外出先からリモート操作する

75ページのリモート操作手順カードをご覧ください。

- ・ リモート操作待ち中に20秒以上操作をしないと電話が切れます。
- ・ メッセージの再生中にリモート操作を行うと、音声と操作音が重なって正しく動作しないことがあります。そのときは、もう一度やり直してください。

● トールセーバに設定する

トールセーバは、外出先からリモート操作をしたときに、未再生録音の有無によって応答回数を変える機能です。未再生録音があるときは呼出音3回、未再生録音がないときは呼出音5回で応答メッセージが流れます。4回目の呼出音が聞こえたときは未再生録音がありませんので、そのまま電話を切れば通話料金はかかりません。

- ① **【メニュー】**を押す
- ② **【ハ】【V】**で[ルスバンデンワ]を選び、**【決定】**を押す
- ③ **【ハ】【V】**で[ルスオウトウ カイスウ]を選び、**【決定】**を押す
- ④ **【ハ】【V】**で[トールセーバ]を選び、**【決定】**を押す

● 留守設定時の着信音の回数を変える (📞 39ページ)

◆ お知らせ

- ・ 暗証番号を知らない人でも、偶然番号が合い盗聴されることがあります。機密の連絡用ではなく、便利な伝言板としてお使いになることをおすすめします。

いろいろな便利機能を使う

システム設定メニュー（【メニュー】を押し、【∧】【V】で[システム セッテイ]を選び【決定】を押し）で表示できる機能項目について説明します。

●【キータッチ オン】：キータッチ音出力

子機のボタンを押したときに鳴る「ピッ」という音（キータッチ音）の有無を設定できます。

はじめは【アリ】に設定されています。

① 【∧】【V】で【ナシ】または【アリ】を選び、【決定】を押し

●【クイック ツウワ】：クイック通話

子機を充電部から取り上げるだけで電話を受けられる機能を設定できます。はじめは【カイジョ】に設定されています。

① 【∧】【V】で【カイジョ】または【セッテイ】を選び、【決定】を押し

●【エキショウコントラスト】：液晶濃度調整

子機ディスプレイの表示の濃さを16段階で調整できます。

① 【∧】【V】で表示の濃さを調整して、【決定】を押し

●【カイセン チェック】：回線チェック

電話回線が正しく接続・設定されているかチェックする機能の設定ができます。

はじめは【チェック スル】に設定されています。

（通常は設定を変更しないでください）

① 【∧】【V】で【チェック スル】または【チェック シナイ】を選び、【決定】を押し

下記「キーロック」の操作は、待受画面で行います。

●キーロック

子機のボタン操作を無効にして、お手入れ中の誤操作などを防止できます。解除するまで、電話を受ける以外の操作はできません。

はじめは解除されています。

① 待受画面で【#】を3秒以上押し続ける

・ ディスプレイに【キーロック セッテイシマシタ】と表示されます。

② 解除するときは、【#】を3秒以上押し続ける

・ ディスプレイに【キーロック カイジョシマシタ】と表示されます。

・ 操作した子機のみロックされます。親機や他の子機はロックされません。

通話中に他の電話に出る（キャッチホン／キャッチホン・ディスプレイ）

キャッチホンとは、電話でお話しているときでも、別の人からかかってきた電話に出ることのできるサービスです。

キャッチホン・ディスプレイは、通話中にかかってきた電話の番号を確認してからキャッチホンに出られるサービスです。番号など、表示される内容はナンバー・ディスプレイと同じです（☎47ページ）。

いずれも、ご利用にはNTTとの契約（有料）が必要です。詳しくはNTT窓口へお問い合わせください。

● NTT以外の通信事業者をご利用の場合

NTTのキャッチホン相当のサービスの有無を、ご契約の通信事業者にお問い合わせください。

キャッチホンを受ける

- 1 通話中に「ププッ」と信号音が聞こえたら【キャッチ】を押す
- 2 元の通話に戻るときはもう一度【キャッチ】を押す

● キャッチホン・ディスプレイの利用設定をする

はじめは、利用しない設定になっています。

- ① 【メニュー】を押す
- ② 【∧】【V】で[システム セッテイ]を選び、【決定】を押す
- ③ 【∧】【V】で[キャッチホンDリヨウ]を選び、【決定】を押す
- ④ 【∧】【V】で[リヨウ シナイ] または [リヨウ スル] を選び、【決定】を押す

◆ お知らせ

- ・「キャッチホン・ディスプレイ」のサービスをご利用の場合、キャッチホンでの通話中は、迷惑電話拒否機能（☎37ページ）は働きません。

子機を増やす

- ・ 増設できる子機の台数は、付属の子機と合わせて4台までです。
- ・ 増設できる子機については、「別売品」(P.64ページ)をご覧ください。
- ・ 本機を2セットご用意いただくと、1台の親機で2台の子機をご利用できます (子機は最大4台まで)。

本機に別売品の増設子機を登録する

- ・ 増設子機を親機のそばに用意してから操作してください。
- ・ 増設の前に、子機を十分に充電してください。

増設子機で操作する (JD-KE110の場合)

- 1 [ゾウセツシマスカ?] と表示されていることを確認する
 - ・ 表示されていないときは【切】→【】と順に押してください。

- 2 【決定】を押す

親機で操作する

- 3 子機の操作から2分以内に、親機背面のボタン () を「ピッ」と鳴るまで押し続ける (約3秒)
 - ・ 「ピー」と鳴ったら増設は完了です。
 - ・ 「ピピピピ」と鳴ったときは、増設が完了していません。
約2分後に手順1からやり直してください。

JD-XF1CLを2セット購入し、1台の親機で子機2台を使う

片方の子機をもう一方の親機に増設すれば1台の親機で複数の子機を利用できます (子機は最大4台まで)。

はじめに片方の子機の登録を解除してから、もう一方の親機に子機を増設します。

以下、2セットをセットA,Bとして説明します。

セットA: 電話機として使用するセット

セットB: 子機を増設子機として使用するセット

STEP1: セットBの子機の登録を解除する

- ・はじめにセット A、セット B 両方の親機と子機を準備してください (P.15 ページ)。
- ・登録解除の前に、子機を十分に充電してください。
- ・すべての子機を親機の近くに置いて操作してください。

セットBの子機で操作する

1 【メニュー】を押す

2 【#】を4回押す

3 【コキ ゼンゲンセツ】と表示されたら、【決定】を押す

- ・登録解除が完了すると…

親機：「ピー」と鳴ります。

子機：「ピピピピ」と鳴り、【ゾウセツシマスカ?】と表示されます。
(【ケンガイ】と表示されるときは、57ページをご覧ください)

STEP2: セットBの子機をセットAに増設する

セットBの子機で操作する

1 子機に【ゾウセツシマスカ?】と表示されていることを確認して、【決定】を押す

- ・表示されていないときは  →  と順に押してください。

セットAの親機で操作する

2 子機の操作から2分以内に、親機背面のボタン () を「ピッ」と鳴るまで押し続ける (約3秒)

- ・「ピー」と鳴ったら増設は完了です。
- ・「ピピピピ」と鳴ったときは、増設が完了していません。
約2分後に手順1からやり直してください。

◆お知らせ

- ・子機の増設登録を解除すると、すべての子機の増設登録が解除されます。個別には解除できませんので、子機を親機に再度増設したい場合は、解除したあとに必要な子機を増設し直してください。
- ・修理の際は、ご購入時のセット (親機/子機) の組み合わせでご依頼いただく必要があります。使用しない親機と保証書 (取扱説明書) も大切に保管してください。

ナンバー・ディスプレイを利用する

電話がかかってきたときに相手の方の電話番号を表示するサービスです。ご利用には、NTTとのご契約が必要です（有料）。

- ・ 本書で記載している「ナンバー・ディスプレイ」は、NTTのサービス、またはNTT以外の通信事業者が提供するナンバー・ディスプレイ相当のサービスを表します。

<NTTをご利用の場合>

下記NTT窓口にお申し込みください。

ナンバー・ディスプレイサービスに関する
お問い合わせ、お申し込み先

NTT窓口

TEL：局番なしの

116（通話料金無料）

お買い上げ時は使用する設定になっていますので、本機の設定は必要ありません。NTTの工事終了後にサービスが利用できます。

工事日数については、NTT窓口にお問い合わせください。

- ・ 電話番号などについては、変更になることがあります（2016年9月現在）。

<NTT以外の通信事業者をご利用の場合>

NTTのナンバー・ディスプレイ相当のサービスの有無を、ご契約の通信事業者にお問い合わせください。

ナンバー・ディスプレイを利用した機能には、下記のようなものがあります。

電話番号表示 （☎48ページ） かけてきた相手先の電話番号を子機のディスプレイで確認できます。	着信鳴り分け （☎50ページ） 「番号非通知」、「公衆電話」、「電話帳の相手先」などの着信種別ごとに、着信音を変えることができます。
着信記録 （☎48ページ） かけてきた相手先の電話番号が最大20件まで記録されます。	着信お断り （☎51ページ） 特定の番号からの電話や、非通知の電話などを受けないように設定できます。

電話番号などの表示について

電話番号を表示 電話帳に登録されていない相手先からの着信。	名前を表示 電話帳に登録されている相手先からの着信。
【ヒツウチ】 番号非通知の相手先からの着信。	【コウシュウデンワ】 公衆電話からの着信。
【ヒョウジケンガイ】 一部の国際電話、インターネット電話、番号通知に非対応のIP電話など、発信番号を通知できない相手先からの着信。	

● ナンバー・ディスプレイの利用設定をする

お買いあげ時は、ナンバー・ディスプレイを利用する設定になっています。

- ① **【メニュー】**を押す
- ② **【ハ】【V】**で[システム セッテイ]を選び、**【決定】**を押す
- ③ **【ハ】【V】**で[NOディスプレイ]を選び、**【決定】**を押す
- ④ **【ハ】【V】**で[リヨウ シナイ] または [リヨウ スル] を選び、**【決定】**を押す

◆ お知らせ

- ・ 番号通知ができない地域、または回線については、もよりのNTTやご契約の通信事業者にお問い合わせください。
- ・ 1つの電話回線に他の電話機やファクシミリを並列に接続しないでください。ナンバー・ディスプレイが正しく表示されなくなることがあります。

着信記録を使う

ナンバー・ディスプレイのご契約が必要です

相手の方の電話番号や着信した日時などが最大20件まで記録されます。20件を越えると古い着信記録から消去されます。着信記録を使って電話をかけることもできます。

着信記録を確認する

- 1 【>】を押す
- 2 【∧】【V】で番号を確認する
- 3 確認が終わったら  を押す

着信記録で電話をかける

- 1 【>】を押す
- 2 【∧】【V】で電話をかけたい番号を選び、 を押す
- 3 通話が終わったら  を押す、または充電部に戻る

着信記録を電話帳に登録する

- 1 【>】を押す
- 2 【∧】【V】で登録したい番号を選び、【決定】を押す
- 3 【∧】【V】で[トウロク]を選び、【決定】を押す
- 4 名前を入力（最大12文字  26ページ）して、【決定】を押す
- 5 電話番号を確認して、【決定】を押す

● 184（非通知）や186（通知）をつけて、着信記録で電話をかける（特番ダイヤル）

- ① 【>】を押す
- ② 【∧】【V】で電話をかけたい番号を選び、【決定】を押す
- ③ 【∧】【V】で[トクバンダイヤル]を選び、【決定】を押す
- ④ 【0】～【9】で184や186などの番号を入力して、 を押す
最大8ケタまで入力できます。
- ⑤ 通話が終わったら  を押す、または充電部に戻る

● 着信記録を消去する

1件ずつ：

- ① **[>]**を押す
- ② **[^]****[V]**で消去したい番号を選び、**[決定]**を押す
- ③ **[^]****[V]**で[ショウキョ]を選び、**[決定]**を2回押す

すべて：

- ① **[メニュー]**を押す
- ② **[^]****[V]**で[ゼンショウキョ]を選び、**[決定]**を押す
- ③ **[^]****[V]**で[チャクシンキロク]を選び、**[決定]**を2回押す

◆ お知らせ

・ ナンバー・ディスプレイを契約していない場合は、着信記録は保存されません。

着信の種類に合わせて着信音を変える (着信鳴り分け)

ナンバー・ディスプレイのご契約が必要です

「非通知の電話」、「公衆電話からの電話」、「表示圏外からの電話」、「電話帳に登録されている相手先からの電話」の4種類の着信音を、それぞれ設定できます。はじめは設定されていません。

着信鳴り分けを設定する

- 1 **[メニュー]**を押す
- 2 **[^]****[V]**で[チャクシン ナリワケ]を選び、**[決定]**を押す
- 3 **[^]****[V]**で[デンワチョウ] [ヒツウチ][コウシュウデンワ]
[ヒョウジケンガイ]のいずれかを選び、**[決定]**を押す
- 4 **[^]****[V]**で設定したい着信音を選び、**[決定]**を押す
・ 鳴り分け用として設定できる着信音は、「着信音の種類(着信音色)」
(P.22ページ) で設定できるものと同じです。

● 着信鳴り分けを解除する

着信音を選ぶときに【Λ】【V】で[カイジョ]を選び、【決定】を押します。

◆ お知らせ

・ かかってくる相手の方ごとに着信音を変えることはできません。

特定の相手からの着信を自動でお断りする（着信お断り）

ナンバー・ディスプレイのご契約が必要です

特定の種類の着信を自動でお断りする

非通知の電話、公衆電話からの電話、表示圏外からの電話に対して、着信音を鳴らさずにお断りのメッセージを流すことができます。

はじめは設定されていません。

相手の方へは以下のメッセージを3回流して電話を切ります。

非通知お断り：

「恐れ入りますが、電話番号の前に186を付けてダイヤルするなど、番号を通知しておかけ直してください。」

公衆電話お断り、表示圏外お断り：

「この電話は、お受けすることができません。」

- 1 【メニュー】を押す
- 2 【Λ】【V】で[チャクシン オコトワリ]を選び、【決定】を押す
- 3 【Λ】【V】で[ヒツウチ][コウシュウデンワ]
[ヒョウジケンガイ]のいずれかを選び、【決定】を押す
- 4 【Λ】【V】で[セッテイ スル]を選び、【決定】を押す

特定の番号からの着信を自動でお断りする

電話を受けたくない相手先の電話番号を「お断り番号」として30件まで登録できます。

登録した相手の方からの電話には、着信音を鳴らしません。相手の方へは「この電話は、お受けすることができません」と3回流して電話を切ります。

- 1** 【メニュー】を押す
- 2** 【∧】【V】で[チャクシン オコトワリ]を選び、【決定】を押す
- 3** 【∧】【V】で[オコトワリバンゴウ]を選び、【決定】を押す
- 4** 【∧】【V】で[トウロク]を選び、【決定】を押す
- 5** 【0】～【9】でお断り番号（最大20ケタ）を入力して、【決定】を押す

●登録した番号を消去する

- ① 【メニュー】を押す
- ② 【∧】【V】で[チャクシン オコトワリ]を選び、【決定】を押す
- ③ 【∧】【V】で[オコトワリバンゴウ]を選び、【決定】を押す
- ④ 【∧】【V】で[カクニン]を選び、【決定】を押す
- ⑤ 【∧】【V】で消去したい番号を選び、【決定】を押す
- ⑥ 【∧】【V】で[ショウキョ]を選び、【決定】を2回押す

●登録した番号を変更する

- ① 【メニュー】を押す
- ② 【∧】【V】で[チャクシン オコトワリ]を選び、【決定】を押す
- ③ 【∧】【V】で[オコトワリバンゴウ]を選び、【決定】を押す
- ④ 【∧】【V】で[カクニン]を選び、【決定】を押す
- ⑤ 【∧】【V】で変更したい番号を選び、【決定】を押す
- ⑥ 【∧】【V】で[ヘンコウ]を選び、【決定】を押す
- ⑦ 【0】～【9】で電話番号を修正して、【決定】を押す

こまったとき

電話がかけられない

どこにも電話がかけられない：

- 親機の AC アダプターや電話機コードが正しく接続されているか確認してください（☎15ページ）。また、子機に充電が入っているか、充電器のACアダプターが外れていないか、充電池のコネクターが外れていないかを確認してください（☎16ページ）。
- ご契約の回線種別を確認して手動で変更します（☎19ページ）。
- 「カイセン オウトウナシ」と表示されているときは、ご契約の回線自体に問題がないかを確認してください（☎59ページ）。

特定の番号にかけられない：

- 光回線を使用した電話（NTT のひかり電話など）を契約しているときは、一部のサービスの番号にかけることができません。詳しくは、ご契約の事業者にご確認ください。
- IP 電話をお使いのときは、NTT などの一般加入回線を同時に契約していないと、フリーダイヤルやナビダイヤルにかけることができません。詳しくは、ご契約の事業者にご確認ください。
また、番号の前に一般加入回線を選択するための「IP電話解除番号」をダイヤルしないとつながりません。

上記の方法を試してもつながらないときは、回線種別の変更をお試しください（☎19ページ）。

声が聞こえにくい

相手の声が聞こえにくい

(大きすぎる／小さすぎる／途切れる／雑音が入る)：

- 受話音量の変更をお試しください (P.23ページ)。
- 親機との距離や設置場所など、お使いの環境を確認してください (P.68ページ)。
- アンテナ部 (P.13ページ) を手で覆わないようにしてください。
- 送話音量が大きすぎると、自分の声が響いて聞こえる場合があります。送話音量の変更をお試しください (P.23ページ)。
- ISDN (INSネット64)、ADSL、IP電話などをご利用のとき、電話の音量が大きくなりすぎて聞こえにくくなったりすることがあります。回線音量の変更をお試しください (P.23ページ)。

また、電波干渉を受けているときは、雑音が入ったり通話が切れてしまったりすることがあります。いったん電話を切り、しばらくしてから再度通話してみて、異常がなければ故障ではありません。

相手側に声が届いていない：

- 子機のマイク (P.13ページ) をふさいでいないか確認してください。
- 回線の状態などによって、聞こえにくくなることがあります。

子機が使えない

動作しない／充電できない：

- 子機に充電電池が入っているか、親機／充電器のACアダプターが外れていないか、充電電池のコネクターが外れていないか確認してください。
- 上記を確認したあと、充電部に戻して充電してください (P.17ページ)。

充電してもすぐになくなる：

- 子機を再起動 (P.61ページ) したあと、10時間以上充電してください。
- 上記の操作を行っても改善されない場合は、充電電池の寿命です。別売の新しい充電電池に交換してください (P.60、64ページ)。

電話をかけられない／受けられない：

- 親機の AC アダプターや電話機コードが正しく接続されているか確認してください (P.15ページ)。
- 停電のときは電話ができません。
- 親機との距離や設置場所など、お使いの環境を確認してください (P.68ページ)。
- 「オヤケンサクチュウ」、「ケンガイ」と表示されたときは (P.58ページ)

留守設定が正しく働かない

留守に設定できない：

- 不要な録音を消去して、メモリーの残量を増やしてください（☎25ページ）。

正しく録音できない：

- 相手の声が小さいときや用件が短いときは、途中で途切れたり、録音されなかったりすることがあります。

録音した自作メッセージが流れない：

- メモリーがないときは、自動的に固定メッセージに切り替わります（☎39ページ）。

名前や番号が表示されない

相手の番号が表示されない／着信記録が確認できない：

- NTT とナンバー・ディスプレイ契約が済み、工事が完了していることを確認してください。NTT以外の通信事業者をご利用の場合は、ナンバー・ディスプレイ相当のサービスをご契約ください（☎47ページ）。
- 構内交換機やホームテレホンに接続していると表示できません。
- 1つの電話回線に他の電話機やファクシミリを並列に接続していると、表示できないことがあります。
- ナンバー・ディスプレイを利用する設定になっているか確認してください（☎48ページ）。
- ひかり電話などの光回線や IP 電話／ISDN をご利用のときは（☎56ページ）

相手の名前が表示されない／着信音が変わらない：

- 電話帳に相手の方の電話番号を市外局番から登録しているか確認してください（☎26、28ページ）。

相手側でこちらの番号が表示されない（非通知で発信される）：

- ご自宅の電話番号が「通常非通知」に設定されていないか、ご契約の通信事業者を確認してください。
通信事業者に「通常通知」への変更を依頼するか、ダイヤルする前に「186」を押すと相手の方に番号が通知されます。
- 相手側でナンバー・ディスプレイを契約していないと表示されません。

ADSL、ひかり電話、ISDNをご契約の方へ

ひかり電話などの光回線でナンバー・ディスプレイが動作しない：

- ご契約の通信事業者へお問い合わせください。

IP電話／ADSLで、ナンバー・ディスプレイが動作しない・

電話の声が聞こえにくい・雑音が入る・「キーン」という音が出る：

- スプリッタを含むADSL機器を取り外したり、回線からスプリッタまでの配線を短くしてみてください。改善するときは、ADSL業者にご相談ください。改善しないときは、シャープお客様相談窓口にご相談ください（☎73ページ）。

ISDNでナンバー・ディスプレイが動作しない：

- ターミナルアダプター（TA）がナンバー・ディスプレイに対応していないと表示できません。また、対応しているターミナルアダプターでも、ナンバー・ディスプレイを利用する設定にしていないと表示できません。

ISDNで「キーン」という音が出る・音がワンワン響く・音が大きすぎる：

- ターミナルアダプター（TA）の送話・受話音量を調節してください。改善しないときは、ターミナルアダプターのメーカーへお問い合わせください。

その他 こまったときは

着信音が鳴らない：

- 待受画面に **[着信音切]** が表示されているときは、音量を調整してください (P.14、22ページ)。
- 親機との距離や設置場所など、お使いの環境を確認してください (P.68ページ)。

正しく操作しても動かない／動作がおかしい：

- 親機の AC アダプターや電話機コードが正しく接続されているか確認してください (P.15ページ)。また、子機に充電池が入っているか、充電器のACアダプターが外れていないか、充電池のコネクターが外れていないかを確認してください (P.16ページ)。
- 電源の入れ直しや初期化 (P.61、62ページ) をお試しください。
- 親機との距離や設置場所など、お使いの環境を確認してください (P.68ページ)。

子機の登録を解除しても[ケンガイ]と表示される：

- 下記の操作で解除してください。
 - ① **[内線]** を押し続ける (約3秒)
 - ② 待受画面に戻ったら、**[0]** を押し続ける (約5秒)
 - ③ **[ゲンセツシマスカ?]** と表示されたら、**[内線]** を押す

親機／子機／充電器／ACアダプターが温かい：

- 異常ではありません (夏は冬に比べて少し温かく感じることがあります)。異常に熱いときはACアダプターを抜いて、お買い上げの販売店にご相談ください。

CSデジタル放送の映像にノイズや雑音が入る：

- CSデジタル放送の受信機器から本機を遠ざけてください (P.69ページ)。
- シールド性の高いCS・BS 対応の分波器、分配器、混合器、接続ケーブルをご使用ください (P.69ページ)。

停電した

- 停電中は本機を使用できません。通話中に停電したときは通話が切れます。登録・設定の内容は、停電しても保存されています。

エラー表示／エラー音

親機

「ピッ…ピッ…」と鳴る：

- ひとり転送 (P.33ページ) を開始してから約10分が経過しています。通話に戻るか、通話を終了させてください。

子機

通話中に「ピピッ…ピピッ…」：

- 充電電池の残量が少なくなっています。約1分後に電話が切れますので、通話を止めて充電部に戻してください。

通話中に「ピッ…ピッ…」：

- 使用範囲の外に出ています。約20秒後に電話が切れますので、すみやかに使用範囲内に戻ってください。

「オヤキケンサクチュウ」「ケンガイ」と表示される／

電話をかけるときに「ピーピー」：

- 親機と子機が離れすぎていることがあります。親機の近くへ戻ってください。
- 親機のACアダプターがはずれていることがあります。確認してください。
- 電気雑音が発生していることがあります。他の場所で通話してみてください (P.69ページ)。
- それでも改善されない場合は、子機を再起動 (P.61ページ) したあと、親機のACアダプターを電源コンセントから抜いて、もう一度差し込んでください。このとき親機からピッという音が聞こえることを確認してください。

[カイセン オウトウナシ]と表示される：

- 電話機コードが親機に正しくつながっているか（P.15ページ）、コードが痛んでいないか確かめます。また、一度、電話機コードを抜き差ししてみてください。
- ご契約の回線自体に問題がないか確かめます。
電話機コードを外し、携帯電話などからご自宅の電話番号に電話をかけます。
発信側で呼出音が聞こえない、または話し中になるときは、ご契約の通信事業者にお問い合わせください。
- 構内交換機（PBX）、ビジネスホン、ホームテレホンをご利用の方で、上記のメッセージが表示される場合、回線チェックを行わない設定にします（P.43ページ）。

[シンチャク アリ]と表示される：

- 未再生の録音があります。録音を再生してください（P.24ページ）。

子機の充電電池を交換する

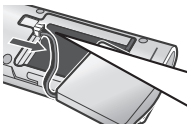
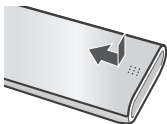
充電電池は約2年で交換してください（P.64ページ）。

子機の充電電池は消耗品です。使用頻度にもよりますが、約2年で充電電池の容量が減少していきます。長時間充電してもすぐに充電電池の容量がなくなるときは、新しい別売の充電電池に交換してください。

充電電池を交換する

1 子機背面の充電電池ふたを取り外し、古い充電電池を取り外す

- ・ ケーブルを引っばって充電電池を取り外さないでください。子機側の充電電池コネクタ部が破損することがあります。
- ・ 充電電池を取り外すと、子機の日時の登録が消えます。



充電電池のコネクタを矢印の方向にまっすぐ引き出す



2 新しい充電電池を入れて充電電池ふたを取り付け、10時間以上充電する

● 充電式電池のリサイクルご協力お願い

充電式電池はニッケル水素電池を使用しています。この電池は、リサイクル可能な貴重な資源です。

電池の交換、廃棄に際しては、リサイクルにご協力ください。



Ni-MH

ニッケル水素電池のリサイクルにご協力ください。

- ・ ご使用済みの電池は、「当店は充電式電池のリサイクルに協力しています。」のステッカーを貼ったシャープ商品取り扱いのお店へご持参ください。
- ・ リサイクル時のときは、次のことにご注意ください。
 - コネクタにテープを貼る
 - 外装カバー（被覆・チューブなど）をはがさない
 - 分解しない

故障かな？と思ったときは (修理依頼される前に)

衝撃や過大な静電気を受けたとき、落雷などで電源電圧の異常が起きたとき、誤った操作をしたときなどに、操作を受け付けなくなるなどの異常が発生することがあります。

- ・ディスプレイ表示が化けている。
- ・ボタンがまったく効かない。
- ・その他、正しく動作しない。

上記のような症状の多くは、一般に、マイコン（IC）を使用している機器が、大きな外来ノイズにより誤動作することで発生します。修理やアフターサービスをお申し付けになる前に、下記の操作をお試しください。

● 親機の電源を入れ直す

親機のACアダプターを電源コンセントから抜いて、もう一度差し込む。

● 子機の操作ができなくなったとき（再起動）

子機の画面表示が消えるまで、 を押し続ける（約15秒）

- ・ この操作をすると、子機の日時設定は消去されます。
親機が電波の届く範囲内にあり、日時が設定されていれば、親機に保存された日時が自動的に転送されます。転送されなかったときは、あらためて設定してください。

また、正しく動作しないときは、登録初期化をすると正常に戻ることもあります。ただし、登録内容は消去・初期化されますのでご注意ください。

親機の登録内容をすべて初期化する

消去・初期化される登録内容については、「登録／設定早見表（登録初期化一覧表）」（P.66ページ）をご覧ください。

- 1 親機のACアダプターをコンセントから抜く
- 2 親機背面のボタン（）を押しながら、ACアダプターをコンセントに接続する
- 3 親機背面のボタン（）を「ピッ」と鳴るまで押し続ける（約3秒間）
 - ・ 「ピー」と鳴ったら初期化完了です。

子機の登録内容を初期化する

消去・初期化される登録内容は、「登録／設定早見表（登録初期化一覧表）」（☎ 66ページ）に記載の項目と、通話中の音量設定（受話音量、スピーカー音量、通話音質）です。

- ・すべての登録内容を初期化する場合と、電話帳の登録内容以外を初期化する場合を選ぶことができます。

すべての登録内容を初期化：

- 1 【メニュー】を押す
- 2 【∧】【∨】で[システム セッテイ]を選び、【決定】を押す
- 3 【∧】【∨】で[トウロク ショキカ]を選び、【決定】を押す
- 4 【∧】【∨】で[スベテノ トウロク]を選び、【決定】を2回押す

電話帳以外の登録内容を初期化：

- 1 【メニュー】を押す
- 2 【∧】【∨】で[システム セッテイ]を選び、【決定】を押す
- 3 【∧】【∨】で[トウロク ショキカ]を選び、【決定】を押す
- 4 【∧】【∨】で[デンワチョウイガイ]を選び、【決定】を2回押す

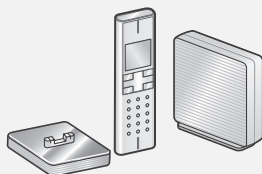
- ・親機が電波の届く範囲内にあり、日時が設定されていれば、親機に保存された日時が自動的に転送されます。

● 電話帳をすべて消去する（☎ 28ページ）

お手入れ

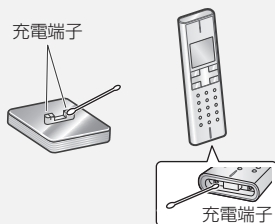
表面が汚れたときは、乾いた布でふきます。

汚れがひどいときは、水にひたした布をよくしぼってふきとり、乾いた布で仕上げてください。



充電端子が汚れたときは、綿棒などで清掃します。

汗などがついて充電できなくなることがあるため、手で触らないようにしてください。



薬品類（ベンジン・シンナー・アルコールなど）は使わないでください。

変質・変色する場合があります。



また、お手入れの際、油をささないでください。故障の原因となります。

別売品

この製品を正しく動作させるためにも、別売品は指定のものをお使いください。なお、価格などは予告なく変更することがありますので、ご了承ください。

充電電池（ニッケル水素電池）

形名	希望小売価格
JD-M225	オープン価格

増設子機※1

形名	希望小売価格
JD-KE110	17,600円(税込)
JD-KS120	17,600円(税込)

- ・ 付属の子機と同タイプ、同デザインの増設子機はありません。
- ・ JD-XF1CLを追加でご用意いただくと、増設子機としてご利用できます（P.45ページ）。

※1 最新の情報は、当社のウェブサイトでご確認ください。
<http://jp.sharp/support/tel/index.html>

別売品は、シャープのオンラインストアでもお買い求めいただけます。



COCORO STORE

※増設子機は「COCORO STORE」ではお取り扱いしていません。

◆お知らせ

- ・ 希望小売価格は2020年12月現在のものです。

仕様

この製品は、改良のため仕様及び外観の一部を予告なく変更することがあります。

項目	親機	子機	充電器
寸法 幅×奥行×高さ (約/mm)	29×94×101	46×16×152	68×68×27
質量	約82 g (ACアダプター 含まず)	約103 g (充電電池含む)	約70 g (ACアダプター 含まず)
電源	入力： AC100V ±10V 50/60Hz 出力： DC6 V、500 mA (ACアダプター)	DC2.4V、600 mAh (ニッケル水素電池)	入力： AC100V ±10V 50/60Hz 出力： DC6 V、500 mA (ACアダプター)
消費電力 (100V AC)	動作時最大： 約0.9 W 待機時：約0.7 W	急速充電時：約1.0 W 待機時：約0.7 W	
直流抵抗	288 Ω	—	—
静電容量	1.0 μF以下	—	—
充電完了時間	—	約10 時間	—
使用可能時間 (充電完了時)	—	待受時*： 約200 時間 通話時： 最大約8 時間	—
表示装置	—	液晶ディスプレイ カナ2行+ピクト	—
選択信号種別	DP信号 (10PPS/20PPS) / PB信号 (DTMF)		—
使用環境	温度：5℃～35℃ 相対湿度：30%～85%RH		

※ 待受時とは、充電完了後、子機を充電部に置かずに、一度も通話しない状態のことです。通話したり、着信音が鳴ったりすると待受時の使用可能時間は短くなります。

登録／設定早見表（登録初期化一覧表）

【メニュー】を押したあと、操作できる項目です。

親機／子機の「登録初期化」(P.61、62ページ)で
データ消去／初期化される設定 : ○

機能名	機能の説明	親機	子機	ページ
ルスバンデム				
サイセイ	親機に保存されている録音内容を再生できます。	—	—	24
ルス セッテイ	留守番電話を設定できます。	○	—	24
ロクオン ショウキョ	録音をすべて消去できます。	○	—	25
オウトウ メッセージ	応答メッセージを変更／確認したり、自作応答メッセージを録音したりできます。	○	—	39
ルスオウトウ カイスウ	留守応答メッセージが流れるまでの相手の方への応答回数を設定できます。	○	—	39
アンショウバンゴウ	リモート操作に必要な暗証番号を登録できます。	○	—	41
デンワチョウ				
デンワチョウトウロク	子機の電話帳に登録できます。	—	○	26
ゼンケン テンソウ	電話帳を別の子機に転送できます。	—	—	28
チャクシン オンリョウ	着信音の大きさを変更できます。	—	○	22
チャクシンオンセンタク	着信音の種類を変更できます。	—	○	22
チャクシン ナリワケ	着信鳴り分け機能の設定ができます。	—	○	50
チャクシン オコトワリ	着信お断り機能の設定ができます。	○	—	51

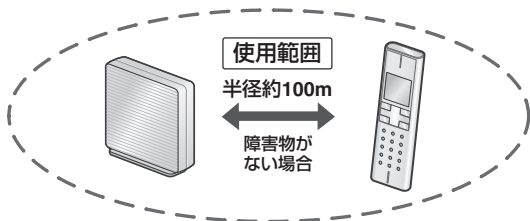
機能名	機能の説明	親機	子機	ページ
システム セッテイ				
ヒツケ・ジコク	日付と時刻を登録できます。	○	○	20
カイセン シュベツ	電話回線の種別を設定できます。	○	—	19
NOディスプレイ	ナンバー・ディスプレイの利用の有無を設定できます。	○	—	48
キャッチホンDリヨウ	キャッチホン・ディスプレイの利用の有無を設定できます。	○	—	44
キータッチ オン	子機のボタン操作音の有無が設定できます。	—	○	43
クイック ツウワ	クイック通話の設定ができます。	—	○	43
シヨウシャ ヒヨウジ	子機の使用人名を登録できます。	○※	○	20
エキショウ コントラスト	ディスプレイのコントラストを調整できます。	—	○	43
ソウワ オンリヨウ	外線通話するときの送話音量を調整できます。	○	—	23
カイセン オンリヨウ	外線通話するときの送受話音量を調整できます。	○	—	23
カイセン チェック	電話回線が正しく接続されているかチェックする機能の設定ができます。	○	—	43
トウロク ショキカ	[デンワチョウイガイ] 電話帳以外の、子機に登録した内容や設定が消去され、お買いあげ時の状態に戻ります。 [スベテノ トウロク] 電話帳データも含め、子機に登録した内容や設定がすべて消去され、お買いあげ時の状態に戻ります。	—	—	62
ゼンショウキョ				
サイダイヤル	再ダイヤルをすべて消去できます。	—	○	32
チャクシンキロク	着信記録をすべて消去できます。	—	○	50
デンワチョウ	電話帳をすべて消去できます。	—	○	28

※ すべての子機の使用中表示が初期化されます。

ご使用にあたって

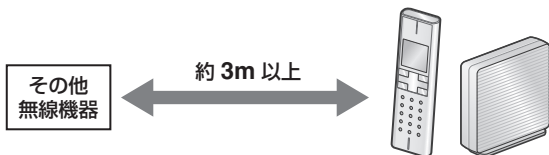
親機と子機の間に障害物のある場所で使わない

親機と子機の間に障害物（金属製のドア、鉄筋コンクリート、鉄骨、モルタル壁、金属線入りのガラス、断熱材など）があったり、親機と子機を別の階や別棟に設置したときは、電波を通しにくくなるため、電波の届く距離が短くなることがあります。



本機を設置するときは

電波干渉によって、雑音が入るなどの悪影響が出たり、その他無線機器に障害を与えたりすることがあります。電波干渉を防ぐために、他の無線機器からは、親機・子機とも約3m以上離してください。



本機の電波について

本機は、1.9GHz帯を使用する時分割多元接続方式広帯域デジタルコードレス電話です。

・広帯域通話機能は搭載していません。

1.9-D

本機の使用周波数に関わるご注意

本機の使用周波数帯では、PHSの無線局のほか、異なる種類のデジタルコードレス電話の無線局が運用されています。

- ・万一、本機から他の無線局に対して有害な電波干渉が発生した場合には、使用を停止し、お客様ご相談窓口（☎73ページ）にご連絡ください。
- ・その他、何かお困りのことが起きたときは、お客様ご相談窓口（☎73ページ）にご連絡ください。

子機の設置台数について

1.9GHz帯を使用する親機と子機を複数設置する場合、設置場所によっては電話をかけたり受けたりできなくなることがあります。子機の合計が8台を超えないようにしてください。

“傍受”にご注意ください

本機は、デジタル信号を利用した傍受されにくい商品ですが、電波を使用している関係上、第三者が故意に傍受するケースも考えられます。

電波雑音にご注意ください

テレビ・ラジオなどの電気機器の近くに本機を設置すると、雑音や受信障害の原因になったり、特定チャンネルでテレビ画面が乱れることがあります。また、CATV機器の誤動作の原因になることがあります。これらの機器からは3m以上離すか、親機を別の電源コンセントに接続して操作してみてください。



※CSデジタル放送をご利用の方へ

CSデジタル放送をご利用の環境で、DECT 1.9GHz方式に対応した機器を使用していると、放送を視聴する際にノイズや雑音が入ることがあります。その場合は以下のように対応してください。

- ・CSデジタル放送受信機器から本機を離して設置する。
- ・シールド性の高いCS・BS対応の分波器、分配器、混合器、接続ケーブルを使用する。

子機に雑音が入ったり、声が途切れたり、通話が切れることがあります

- ・親機と子機の位置を調整してください。
- ・子機のアンテナ表示が2本以上になっているかご確認ください(☞ 17ページ)。
 - アンテナが正しく表示されていても、お使いの環境によっては、通話中に雑音が入ったり、通話が切れることがあります。
 - 電波が混雑すると、通話中にアンテナの本数が一時的に減ることがあります。
- ・携帯電話の充電器・ACアダプター、他の機器の電源コードなどからできるだけ離してください。また、本機とは別の電源コンセントに接続してください。
- ・親機と子機用充電器を50cm以上離してください。
- ・子機はしっかりと充電してください。充電量が不足すると、通話中に雑音が入ることがあります。
- ・通話中は子機のアンテナ部(☞ 13ページ)を手で覆わないでください。

- ・ 以下の場合、子機に雑音が入ったり、声が途切れたりすることがあります。
 - 磁気や蛍光灯などの電気雑音の影響を受けたとき。
 - 動きながら通話したり、自動車やバイクが近くを通ったとき。
 - 周囲に工場などがあるとき。
 - 周囲に1.9GHz 帯を使用する電話機、ファクスが複数設置されているとき。
 - 特定の補聴器をお使いのとき。

※補聴器にも雑音が入ることがあります。

- ・ 通話中、自動的に通話レベルの調整を行うことがあります。調整には30秒～1分ほどかかり、その間の通話は音量が不安定になったり雑音が入ったりしますが、故障ではありません。

子機はいつも充電部に戻しておく

充電のしすぎによって、故障することはありません。使用しないときは、子機を充電部に戻してください。

子機の取り扱いについて

親機や子機の近くで1.9GHzデジタルコードレス電話機などが使われているときは、正しく動作しないことがあります。

使用中に温かくなることがあります

親機や充電中の子機が少し温かくなることがありますが、故障ではありません。

停電時の使用について

停電したときや、親機のACアダプターがはずれたときは使用できません。

- ・ 通話中や保留中に停電すると、電話は切れてしまいます。

マニキュア用の除光液などが付いた手で本機に触らない

塗装がはがれたり、表面が変色、変形、変質したりする原因になります。

● ご使用にあたってのお願い

本品をご使用にあたって、NTTのレンタル電話機が不要となる場合は、NTTへご連絡ください。ご連絡いただいた日をもって、「機器使用料」は不要となります。

詳しくは、局番なしの116番（無料）へお問い合わせください。

● 商標について

本書に記載されている会社名・商品名は、各社の商標または登録商標です。

この製品を使用できるのは、日本国内のみです。規格などが異なるため海外では使用できません。

This machine is designed for use in Japan only and cannot be used in any other country.

保証とアフターサービス (よくお読みください)

保証書 (82ページ)

● 保証期間…お買いあげの日から1年間です。

ただし、持込修理の対象商品を直接メーカーへ送付した場合の送料等や、出張修理を行った場合の出張料は、1年間の保証期間内でもお客様の負担となります。

不明な点や修理に関するご相談は

- ・ 修理サービスや使いかた、お手入れなどのご相談は、まずお買いあげの販売店へご相談ください。
- ・ ご転居や贈答品でお買いあげの販売店が分からない場合は、お客様ご相談窓口 (P.73ページ) へご相談ください。

ご購入店	
電話番号	— —
お買いあげ日	年 月 日

- ・ お買いあげの際に、ご記入いただくことをおすすめします。

修理を依頼されるときは **持込修理**

- ・「こまったとき」(P.53ページ)をご確認ください。
- ・それでも異常があるときは、使用をやめて、必ずACアダプター・充電機を抜いてから、弊社お客様ご相談窓口にご連絡ください。
- ・故障や修理の際に、お客様が登録した電話帳などのデータが変化・消失する場合がありますので、大事なデータは、控えをとっておくことをおすすめします。データが変化・消失した場合の損害につきまして、当社は一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

保証期間中

保証期間中（お買いあげ日から1年間）の修理に際しましては、保証書をご提示ください。保証書の規定にしたがって修理または同等製品と交換させていただきます。

修理をご依頼の際は、保証書の規定をよくお読みください。規定に沿わない場合は有料修理となる場合があります。

保証期間が過ぎているときは

ご希望により有料修理または同等製品と有料交換させていただきます。

- ・修理料金は、技術料・部品代・出張料金（出張修理の場合）などで構成されています。

技術料	故障した製品を正常に修復するための料金です。
部品代	修理に使用した部品代金です。
出張料	製品のある場所へ技術者を派遣する場合の料金です。
見積料	修理診断に要する料金です。 製品の修理をご依頼いただいた後で修理をキャンセルされた場合に発生します。

愛情点検



長年ご使用の電話機の点検を！

このような症状はありませんか？

- ・ ACアダプターや電源コードが異常に熱い
- ・ コゲくさい臭いがする
- ・ 電源コードに深いキズや変形がある
- ・ その他の異常や故障がある

ご使用中止

故障や事故防止のため、ACアダプターをコンセントから抜き、必ずお買いあげの販売店にご依頼ください。なお、点検・修理に関する費用は販売店にご相談ください。

お客様ご相談窓口のご案内



「MY 家電登録」のお願い

ご愛用製品を「MY 家電登録」いただくと、別売品などのサポート情報が手軽にご利用いただけます。(登録無料)

<https://jp.sharp/support/sp/cocoro/cocoro.html>



修理・使いかた・お手入れ・お買い物などのご相談・ご依頼、および万一、製品による事故が発生した場合は、お買いあげの販売店、または下記窓口にお問い合わせください。

電話番号をお確かめのうえ、お間違いのないようにおかけください。

お電話では、次の内容をお知らせください。

- ・「品名（デジタルコードレス電話機）」、「形名（JD-XF1CL）」
- ・必要に応じて、本機の使用環境をお尋ねします。

（例：お使いの電話回線の回線種別、IP電話や ひかり電話などをお使いかどうか、NTTのナンバー・ディスプレイをご契約されているかどうか）

ファクス送信される場合は、製品の品名、形名やお問い合わせ内容のご記入をお願いいたします。

[ご相談窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて]

シャープ株式会社および関係会社は、お客様の個人情報をご相談対応や修理対応などに利用させていただいております。個人情報は適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に開示・提供いたしません。

個人情報の取扱いの詳細については、<https://corporate.jp.sharp/privacy/index-j.html>をご参照ください。

ご相談いただく前に・・・

- ① よくあるご質問の対処方法を下記に記載しています。

電話がかかけられない

- ・ 53ページの各項目を確認してください。

子機が使えない／通話中に雑音が入ったり、声が途切れる

- ・ 子機のディスプレイに「オヤキケンサクチュウ」や「ケンガイ」と表示されているときは、58ページをご覧ください。
- ・ 68ページをご覧くださいの上、設置場所などお使いの環境をお確かめください。

かかってきた電話を携帯電話に転送したい

- ・ 通信事業者の提供する着信転送サービスのご契約が必要です。詳しくは、ご契約の通信事業者にご確認ください。

- ② 本機が正しく動かないなどお困りのときは、53～62ページの「こまったとき」をご覧ください。
- ③ 電話機サポートページの「Q&A情報」や「故障診断ナビ」をご活用ください。

電話機サポートステーション

<http://jp.sharp/support/tel/index.html>



いつでも便利なWebサービス 【シャープオンラインサポート】

ご質問やお困りごとは、気軽にアクセス、しっかりアシスト!

シャープ お問い合わせ

検索

スマートフォンや
携帯電話はこちらから

<http://jp.sharp/support/>



■QRコードについて

スマートフォンやタブレット端末のバーコードリーダーで読み取ってください。
QRコードが読み取れない場合、パソコンで確認される場合は、アドレスを直接入力してください。QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。
・当サイトおよび動画の視聴は無料ですが、通信料金はお客様のご負担になります。



使用方法・修理のご相談など【お客様相談室】

おかけ間違いのないように
ご注意ください。

受付時間 (年末年始を除く)

●月曜～土曜：9:00～18:00

●日曜・祝日：9:00～17:00

固定電話、PHSからは、フリーダイヤル

携帯電話からは、ナビダイヤル



0120-663-700



0570-550-194

■フリーダイヤル・ナビダイヤルがご利用いただけない場合は…

電話	FAX	住所
06-6792-1583	06-6792-5993	〒581-8585 大阪府八尾市北亀井町3-1-72

- ・お電話は番号をよくお確かめのうえ、お間違いのないようにおかけください。
- ・所在地、電話番号、受付時間などについては、変更になることがあります。(2020年12月現在)

リモート操作手順カード

〈リモート操作をするには〉

1. 電話をかける
2. 応答メッセージが聞こえたら (＃)
3. 応答メッセージが止まったら
5秒以内に暗証番号と (＃)



まだ聞いていない留守録音を自動再生します。該当する録音がないときは自動再生しません。

すべての録音を聞くときは (2) (＃)

リモート操作手順カード

暗証番号記入欄

- リモート操作には暗証番号を使います。
- リモート操作は、プッシュホンまたはトーン信号の出せる電話機から行います。

SHARP

〈リモート操作をするには〉

1. 電話をかける
2. 応答メッセージが聞こえたら (＃)
3. 応答メッセージが止まったら
5秒以内に暗証番号と (＃)



まだ聞いていない留守録音を自動再生します。該当する録音がないときは自動再生しません。

すべての録音を聞くときは (2) (＃)

リモート操作手順カード

暗証番号記入欄

- リモート操作には暗証番号を使います。
- リモート操作は、プッシュホンまたはトーン信号の出せる電話機から行います。

SHARP

〈再生中〉

留守を解除する	⑧ ㊦
再生中の録音を聞き直す	① ㊦
前の録音を聞き直す	① ① ㊦
次の録音を聞く	③ ㊦
再生をやめる	② ㊦
早聞きする (押すごとに通常再生と切替)	⑥ ㊦

〈停止中〉

再生する	② ㊦
留守を解除する	⑧ ㊦
すべての録音を消す	⑦ ㊦
再生済みの録音を消す	⑦ ① ㊦

〈再生中〉

留守を解除する	⑧ ㊦
再生中の録音を聞き直す	① ㊦
前の録音を聞き直す	① ① ㊦
次の録音を聞く	③ ㊦
再生をやめる	② ㊦
早聞きする (押すごとに通常再生と切替)	⑥ ㊦

〈停止中〉

再生する	② ㊦
留守を解除する	⑧ ㊦
すべての録音を消す	⑦ ㊦
再生済みの録音を消す	⑦ ① ㊦

さくいん

【英文】

ADSL / ISDN	21
IP 電話	21
PBX (構内交換機)	30
184 (非通知)	29、49
186 (通知)	29、49
3 者通話	33

【あ行】

アフターサービス	71
暗証番号	41
アンテナ表示 (子機)	17
液晶コントラスト調整	43
エラー音	58
エラー表示	58
応答メッセージ	39
お客様ご相談窓口	73
お断り	37、51
お手入れ	63
オヤキケンサクチュウ	58
音量を変える	
受話音量 (子機)	23
スピーカー音量	22
着信音量	22

【か行】

外出先から録音を聞く (外線リモート)	41
解除	
子機登録	46
留守番電話	24
カイセンアウトウナシ	59
回線音量	23
回線種別	19
回線チェック	43
キータッチ音	43
聞いてから応答	36
キーロック (子機)	43
キャッチホン	44
キャッチホン・ディスプレイ	44
クイック通話 (子機)	43
警告してから録音	38
ケンガイ	58
公衆電話お断り	51

子機が使えないときは	54
子機を増やす	45

【さ行】

再起動 (子機)	61
再生	24
再ダイヤル	31
時刻	20
自分の声で応答メッセージを作る ..	40
修正	
電話帳	28
充電	17
充電電池の交換	60
受話音量 (子機)	23
仕様	65
消去	
再ダイヤル	32
着信記録	50
電話帳	28
録音・メッセージ	25
使用範囲 (子機)	68
シンチャクアリ	24、59
スピーカー音量	22
スピーカーホン通話 (子機)	31、35
増設 (子機)	45
送話音量	23

【た行】

ダイヤル回線	19
チャイムでお断り	38
着信お断り (拒否)	51
着信音の回数	39
着信音の種類	22
着信音量	22
着信記録 (着信履歴)	48
着信鳴り分け	50
通話音質 (子機)	23
通話録音	34
停電	57
転送	
電話帳	28
電話をとりつぐ	33
電話回線	19
電話がかかけられないときは	53

電話帳

修正・消去	28
転送	28
電話をかける	26
登録	26
電話を受ける	34
名前を確認する	36
電話をかける	30
かけ直す（再ダイヤル）	31
着信記録からかける	49
電話帳でかける	26

登録

子機登録	45
使用者名（子機）	20
電話帳	26
登録解除（子機）	46
登録初期化	61、62
特定番号お断り	52
日付・時刻	20
登録初期化	61、62
登録／設定早見表	66
ツールセーバ	42
トーン信号発信	30
特定番号お断り	52
とりつき	33

【な行】

内線通話	32
名前を確認して電話を受ける	36
鳴り分け	50
ナンバー・ディスプレイ	47

【は行】

光回線（ひかり電話）	21
非通知お断り	51
非通知発信	55
日付・時刻の設定	20
ヒョウジケンガイ	48
表示圏外お断り	51
付属品	9
プッシュ回線	19
プッシュホンサービス	30
別売品	64

変更

音質	23
音量	22
使用者名（子機）	20
着信音	22
日付・時刻	20
留守応答の着信音の回数	39
留守応答メッセージ	39
ボース時間	30
保留	30

【ま行】

マイク（子機）	13
迷惑電話お断り	37
メッセージでお断り	38
文字入力	26

【や行】

用件再生	24
用件消去	25

【ら行】

リセット	61、62
留守番電話	24
応答メッセージを選ぶ	39
応答メッセージを録音する	40
外出先から録音を聞く	41
設定／解除	24
留守応答の着信音の回数	39
録音の再生	24
録音の消去	25
連続通話時間（子機）	18
録音件数	24
録音時間	24

こんなときは、取扱説明書で再度ご確認ください。

- ・ お買いあげ後の接続や設定のしかた (P.15ページ)
- ・ 電話がかかけられないときは (P.19、53ページ)
- ・ その他、本機が正しく動かないなどお困りのときは、53～62ページをご覧ください。

取扱説明書をご確認いただいても解決しないときは、73ページをご覧ください、お客様相談室へご連絡ください。また電話機サポートステーション (P.74ページ) もご活用ください。

ナンバー・ディスプレイサービス、キャッチホン・ディスプレイサービス、電話の着信転送サービス (ボイスワープ) に関するお問い合わせ、お申し込み先
NTT窓口 TEL：局番なしの 116 (通話料金無料)

シャープ株式会社

本 社 〒590-8522 大阪府堺市堺区匠町1番地